
令和3年度 市民意識調査

結果報告書

～ 「元気あふれる躍動都市 岸和田」の実現を目指して ～

2021（令和3）年12月

岸和田市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法と回収結果	2
3 利用上の注意	2
4 本調査における施策体系と設問の関係	3
第2章 回答者の属性	7
1 母集団と回答者の比較	8
2 回答者の内訳	10
第3章 住みやすさ意識調査結果	13
1 全体の結果	14
2 経年変化	14
3 属性分析	15
4 岸和田市への誇り	18
5 自治基本条例の認知度	19
第4章 施策指標調査結果	21
1 施策指標	22
2 施策指標値調査結果	22
第5章 重要度×満足度調査結果	29
1 重要度調査結果	30
2 満足度調査結果	31
第6章 重点化施策候補の分析	35
1 重要度・満足度からみた施策の分析	36
第7章 自由意見	47
1 岸和田市まちづくりビジョンの体系	48
2 いただいた様々なご意見	50
巻末資料	
1 アンケート調査票	

第1

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市内に在住している 15 歳以上 75 歳未満の市民を対象に、地域の課題や市が取り組んでいる施策に対する市民意識を調査・分析し、今後の岸和田市のまちづくりの参考資料とするためのものです。平成 17 年から平成 19 年にかけては、「第 3 次岸和田市総合計画」の施策体系の下に実施され、平成 22 年以降は、平成 23 年 4 月にスタートした「第 4 次岸和田市総合計画（岸和田市まちづくりビジョン）」の施策体系下を実施しているものです。

具体的には、市民の声を積極的に市政に反映させ、市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、市民がこれまで取り組んできた施策に満足しているか（「満足度」）、また、今後、市がどのような施策に更に力を注いでいくべきであると感じているか（「重要度」）についての調査、その取組の成果を計る『物差し』としての指標（「成果指標」）の進行管理のための調査を行いました。

本調査は、限られた財源の中で、効果的・効率的に資源配分をしていくための参考資料とするためのもので、調査の結果は、行政サービスの向上につなげるとともに、様々な計画や予算等に反映させることを目的としています。

2 調査方法と回収結果

- (1) 調査地区
大阪府岸和田市全域
- (2) 調査対象
市内在住の 15 歳以上 75 歳未満の男女約 4,000 人
- (3) 抽出方法
岸和田市住民基本台帳（令和 3 年 4 月 30 日現在）から無作為に抽出
- (4) 調査方法
アンケート用紙と返信用封筒を同封して郵送
- (5) 調査期間
令和 3 年 5 月 17 日～6 月 4 日
- (6) 回収結果

抽出数	実送付数	有効回答数	有効回答率
4,005 人	3,989 人	1,657 人	41.5%

※ 郵便返戻等の理由により、抽出数と実送付数との間に差が生じます。

- (7) 調査主体
岸和田市総合政策部企画課
- (8) 集計・分析
岸和田市総合政策部企画課

3 利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示しています。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問該当者を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

4 本調査における施策体系と設問の関係

(1) まちづくり編

基本 目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
生きがいを創造する	生涯にわたって能力を伸ばすことができる	生涯学習に取り組む市民が増えている	問 29 - 1	問 13・14
		スポーツを楽しむ市民が増えている	問 29 - 2	問 15
		多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	問 29 - 3	問 16
	誰もが活躍する場が増えている	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	問 29 - 36	問 11 - イ・コ・サ
		障害者がいきいきと暮らしている	問 29 - 4	問 11 - ア
		高齢者がいきいきと暮らしている	問 29 - 5	問 11 - ア
郷土への愛着心が育まれている	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	問 29 - 38	問 11 - シ	
次世代を育てる	安心して子どもを生み育てている	子どもを生み育てやすい環境が整っている	問 29 - 6	問 12 - ア
		仕事と子育てが両立できている	問 29 - 7	問 12 - イ
	子どもの健康と安全が保たれている	子どもの心身の健康が保たれている	問 29 - 8	問 12 - ウ
		子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	問 29 - 9	問 12 - エ
	子どもの個性や能力が育まれている	等しく教育を受ける機会が保障されている	問 29 - 10	問 11 - エ 問 12 - オ
		子どもが個性や能力にあった教育を受けている	問 29 - 11	問 12 - カ
		安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	問 29 - 12	問 12 - キ
	岸和田の担い手が育っている	子どもが感受性や社会性を身につけている	問 29 - 13	問 12 - ク
		子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	問 29 - 14	問 12 - ケ
あらゆる分野での人材が育っている		問 29 - 15	問 12 - コ	
暮らしの安全性・快適性を高める	健康的で快適な暮らしができています	生活を脅かす環境要因が改善されている	問 29 - 16	問 17
		衛生的で美しい生活環境が維持されている	問 29 - 17	問 12 - サ
		安全でおいしい水が安定的に供給されている	問 29 - 18	問 11 - オ
		良好な住環境が維持・改善されている	問 29 - 19	問 12 - シ
	安全な食が生産され、身近に購入できている	地域で安全な食が生産され、消費されている	問 29 - 20	問 11 - カ 問 18
	不安なく日常生活を送っている	安心して消費生活を送ることができる	問 29 - 21	問 19
		交通事故の不安を感じることなく外出している	問 29 - 22	問 12 - ス
犯罪の不安を感じることなく暮らしている		問 29 - 23	問 12 - セ	
人も街も災害に強くなる	災害に対する備えと予防ができています	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	問 29 - 24	問 12 - ソ
		火事が減っている	問 29 - 25	問 12 - タ
	災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができています	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	問 29 - 26	問 20・21

基本目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
健康を育み、地域医療を充実させる	一人ひとりの健康が維持・増進されている	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	問 29 - 27	問 22 問 23
	誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる	必要な医療が安心して受けられる	問 29 - 28	問 12 - チ・ツ 問 24
		市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	問 29 - 29	—
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	拠点の整備が計画的に進んでいる	問 29 - 30	問 11 - ス 問 12 - テ
		良好な景観が形成されている	問 29 - 31	問 12 - ト
	人や物が盛んに市内を行き交っている	市内の移動がスムーズにできている	問 29 - 32	問 12 - ナ
	1 年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	地域の中で多文化共生が行われている	問 29 - 33	問 11 - キ
		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	問 29 - 34	問 11 - ク
	経済活動が活発に行われている	多様な資源を活かしあい、市内の事業者には活気がある	問 29 - 35	問 11 - ケ
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている		問 29 - 37	問 25	
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	問 29 - 39	問 11 - セ
		公共用水域の水質が向上している	問 29 - 40	問 11 - ソ
		自然環境が保全されている	問 29 - 41	問 11 - タ
	心安らく場所が身近にある	公園を快適に利用している	問 29 - 42	問 12 - ニ
	地球環境への負荷が減っている	ごみの減量化・資源化が進んでいる	問 29 - 43	問 26
地球環境に配慮して行動している		問 29 - 44	問 27	
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	非核平和への市民の意識が高まっている	問 29 - 45	問 11 - チ
	互いの人権を尊重しあっている	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	問 29 - 46	問 12 - ヌ
		男女共同参画が実感できている	問 29 - 47	問 11 - ツ
	ともに支えあう地域社会になっている	お互いに助けあう地域の関係ができている	問 29 - 48	問 12 - ネ
		相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	問 29 - 49	問 11 - テ
	高齢者・障害者が安心して活動している	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	問 29 - 50	問 12 - ハ
	誰もが必要な支援を受けられる	必要な介護サービスの支援を受けられる	問 29 - 51	問 11 - ト
		高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 52	問 12 - ヒ
障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている		問 29 - 53	問 12 - フ	
生活困窮者などが必要な支援を受けている		問 29 - 54	問 12 - ヘ	

(2) 仕組みづくり編

基本目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度満足度	施策指標
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	—	問 28 問 12-ホ
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	—	問 11-ナ
		お互いの情報交換が活発に行われている	—	問 11-ニ・ノ・ハ
適正で、分かりやすい行政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	—	問 11-ネ
		明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	問 11-ヒ
	持続可能な財政運営が行われている	自主財源が安定的に確保されている	—	—
		計画的に財政運営が行われている	—	—
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	問 11-フ
		資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	問 11-ハ
市民にとって利用しやすい市役所になっている	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	—	問 11-又	

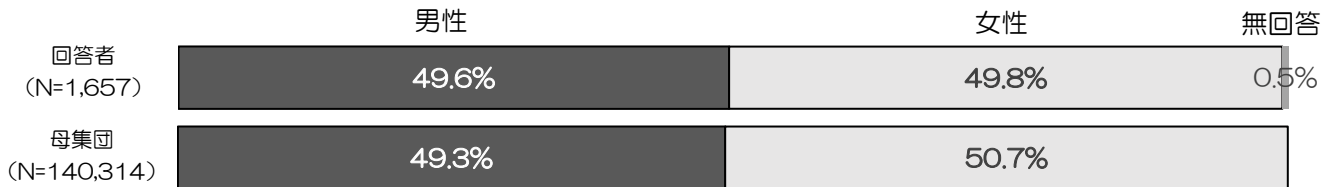


第2

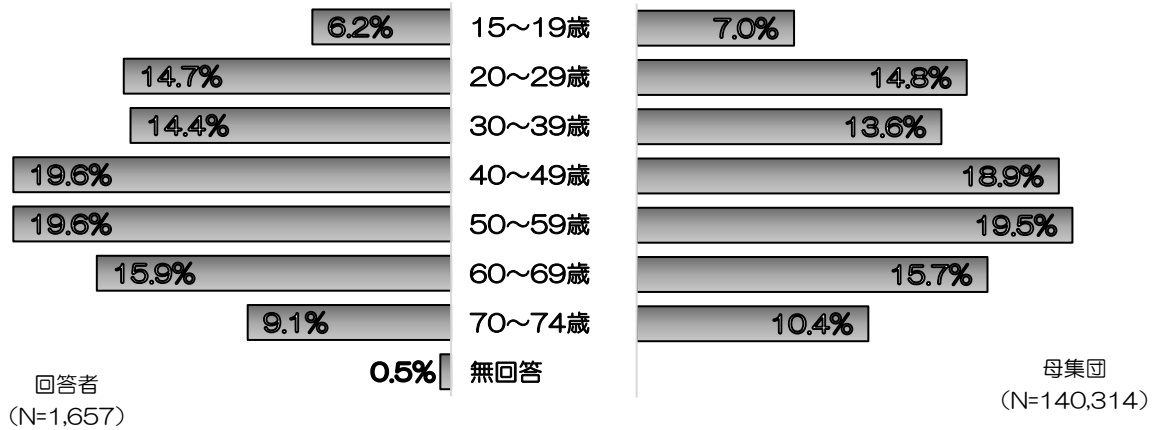
回答者の属性

1 母集団と回答者の比較

(1) 性別



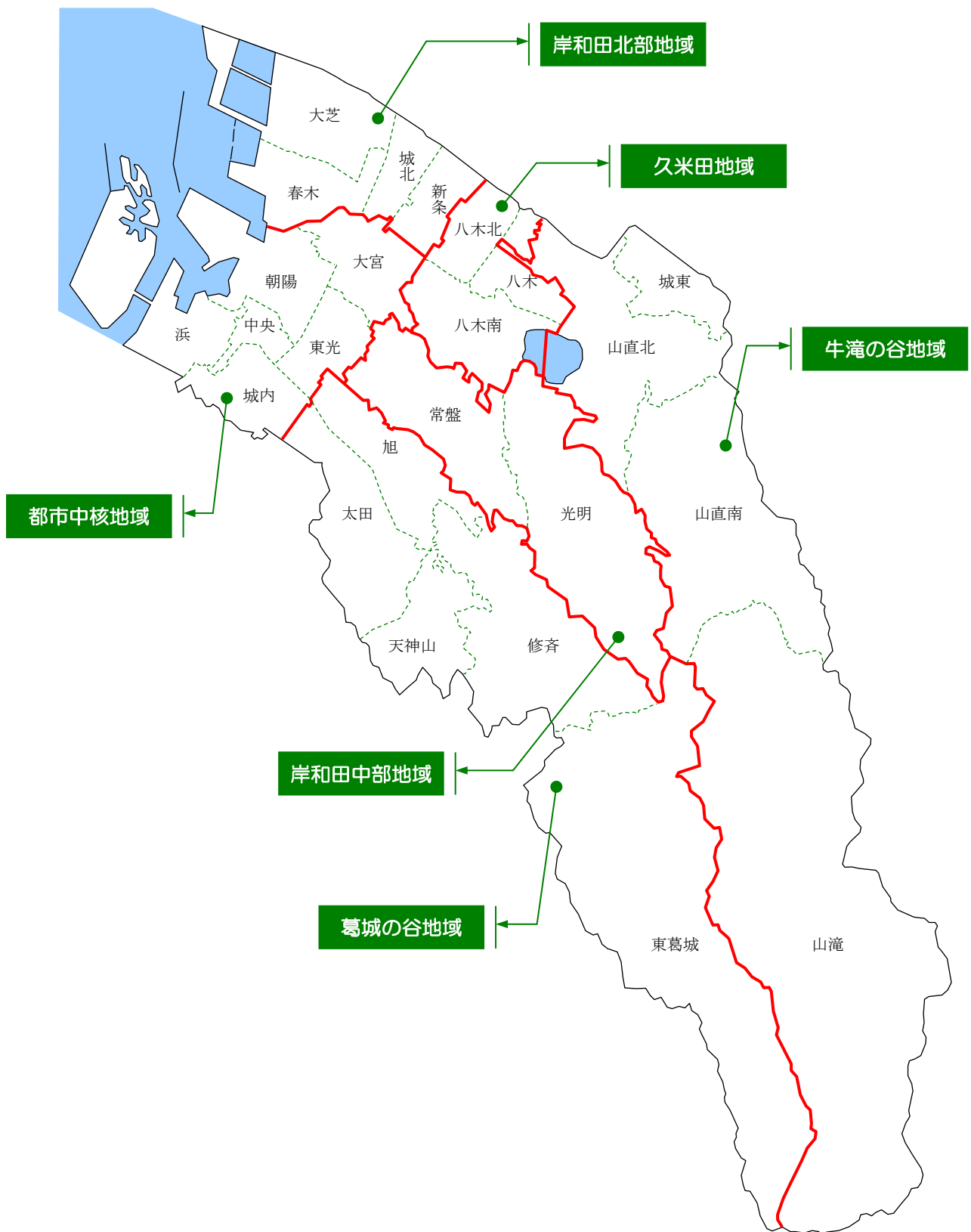
(2) 年齢



(3) 居住地区

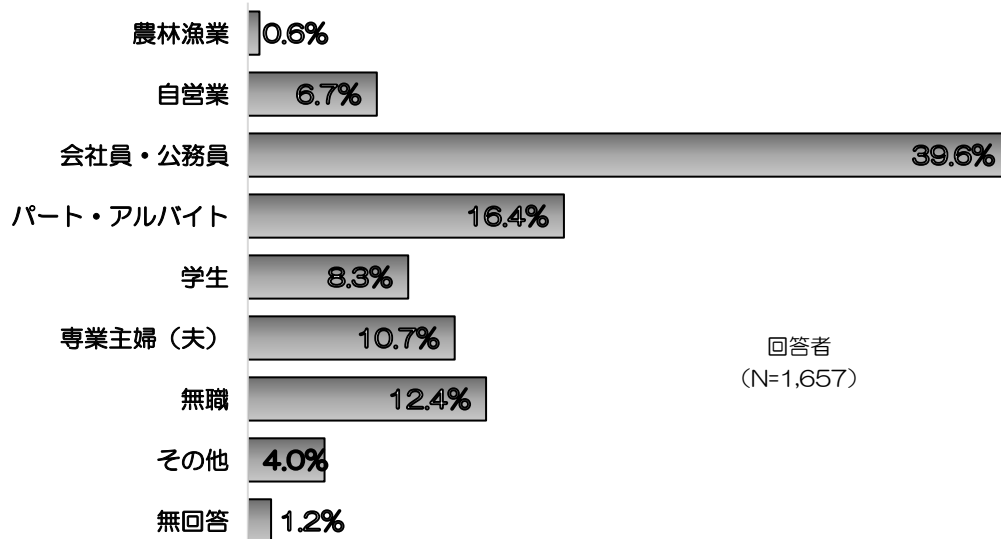


注)：母集団とは、アンケート対象者抽出の基準となった、令和3年4月30日現在の15歳以上75歳未満の岸和田市住民基本台帳に記載されている方の合計。

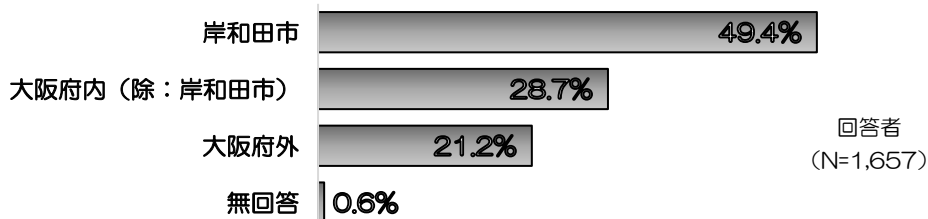


2 回答者の内訳

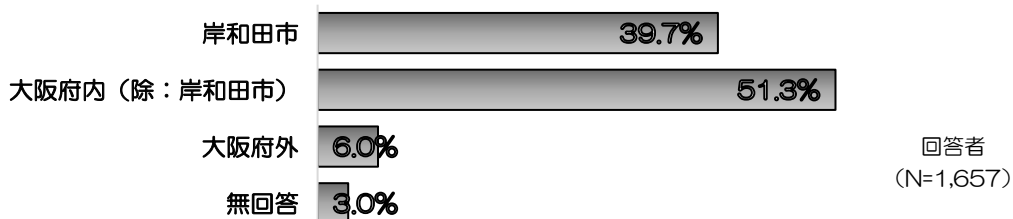
(1) 職業別



(2) 出生地別

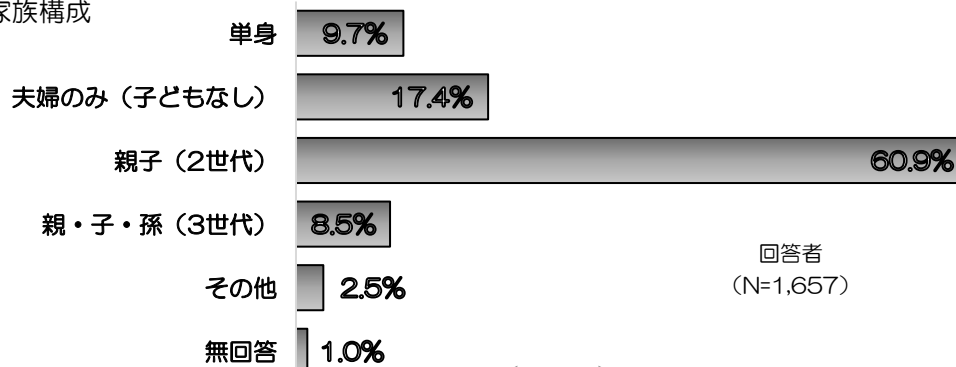


(3) 勤務地別

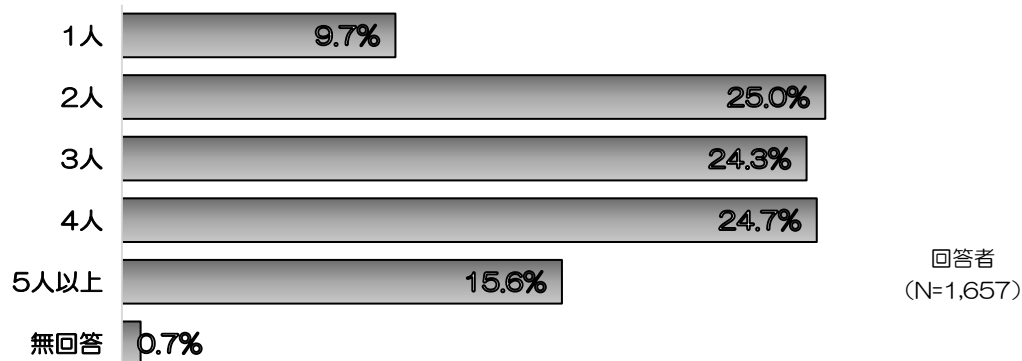


(4) 家族構成と世帯人員別

① 家族構成

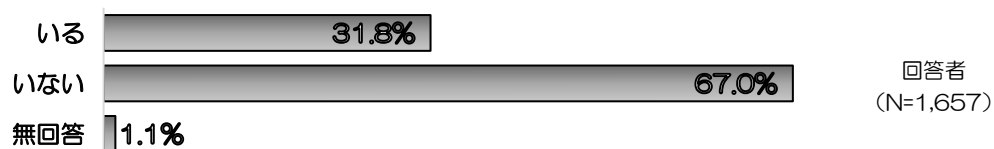


② 世帯人員



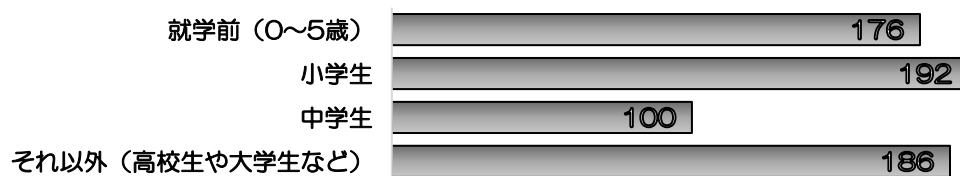
(5) 養育中の子どもがいる世帯

① 養育中の子どもの有無

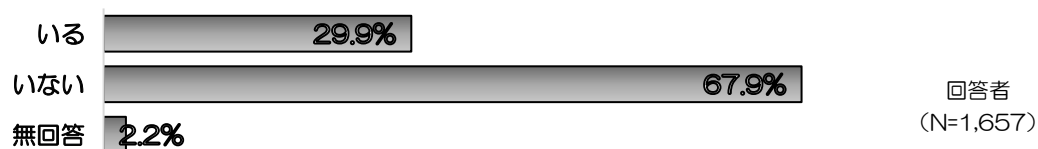


② 養育中の子どもの内訳 (複数回答)

(単位：世帯)



(6) 65歳以上の高齢者と同居している世帯





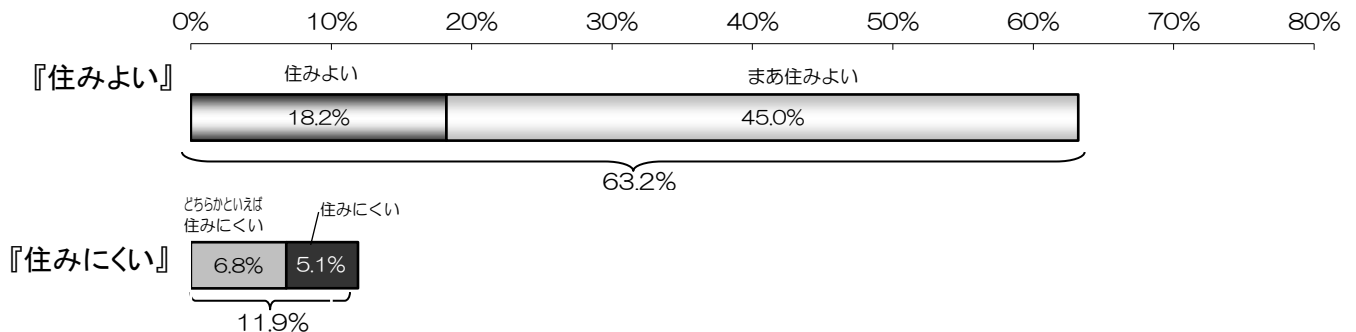
第3

住みやすさ意識調査結果

1 全体の結果

〔問 10-1〕の住みやすさ意識調査の結果、「1.住みよい」（18.2%）と「2.まあ住みよい」（45.0%）をあわせた『住みよい』は63.2%となっており、多くの方が、岸和田市は『住みよい』と感じています。

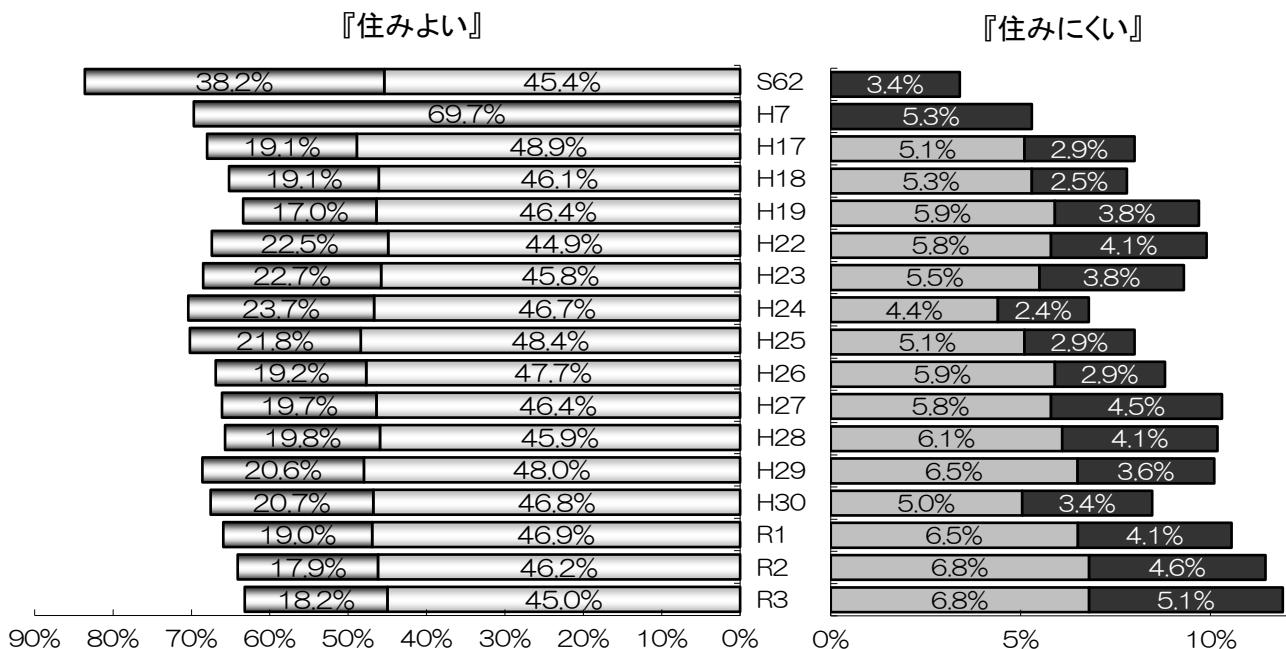
一方、「住みにくい」（5.1%）と「どちらかといえば住みにくい」（6.8%）を合わせた『住みにくい』は11.9%となっており、岸和田市は『住みにくい』と感じている人は、約1割いることがわかります。



2 経年変化

昭和62年の調査時には83.6%と8割を超える人が、岸和田市を『住みよい』と感じていましたが、平成7年の調査時には、約7割に減少しました。その後は増減があるものの、令和3年は『住みよい』と感じている人が63.2%となっています。

一方、岸和田市を『住みにくい』と感じている人は、昭和62年の調査で3.4%であったものの、その後、増加を続け、平成22年の調査では1割に迫る数値となりました。その後、1割未満となった期間を経て、平成27～29年は約1割で推移していましたが、平成30年は1割を下回り、令和元～3年の調査では、再び約1割となっています。

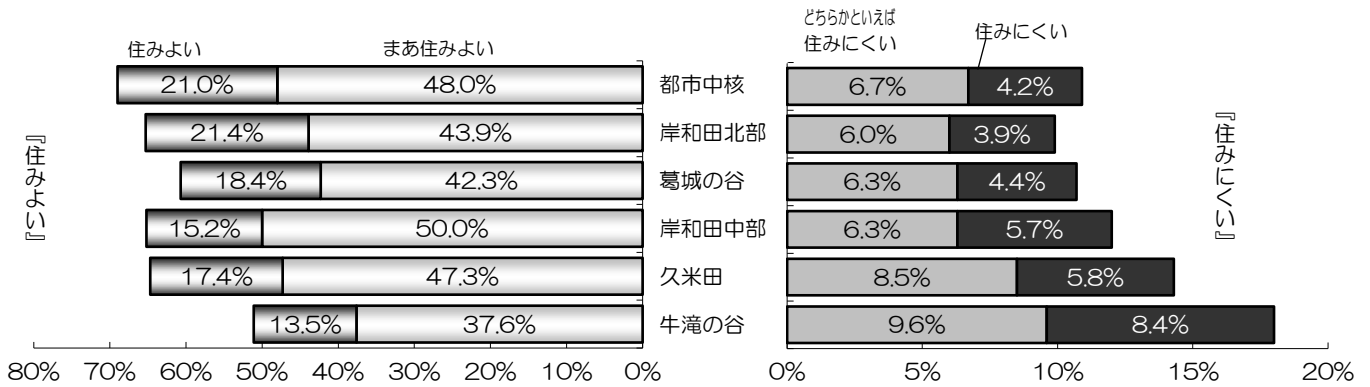


3 属性分析

(1) 地域別

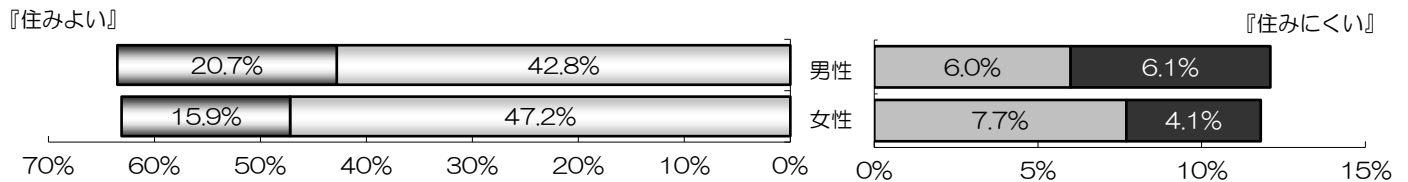
『住みよい』は「都市中核地域」(69.0%)で約7割の人が『住みよい』と感じており、次いで、「岸和田北部地域」(65.3%)となっています。

一方、『住みにくい』は「牛滝の谷地域」(18.0%)で高い割合となっています。



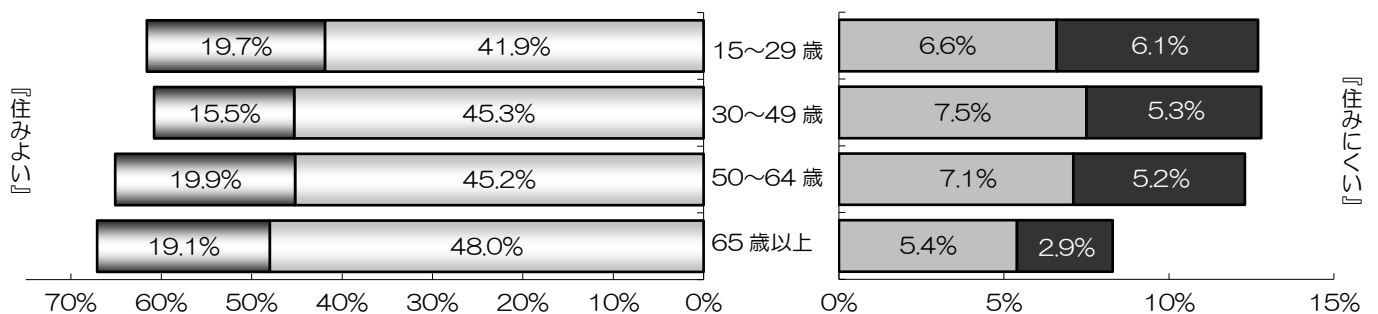
(2) 性別

『住みよい』は「男性」が63.5%で、「女性」の63.1%より0.4ポイント上回っています。また、『住みにくい』は「男性」が12.1%で、「女性」の11.8%を0.1ポイント上回っています。



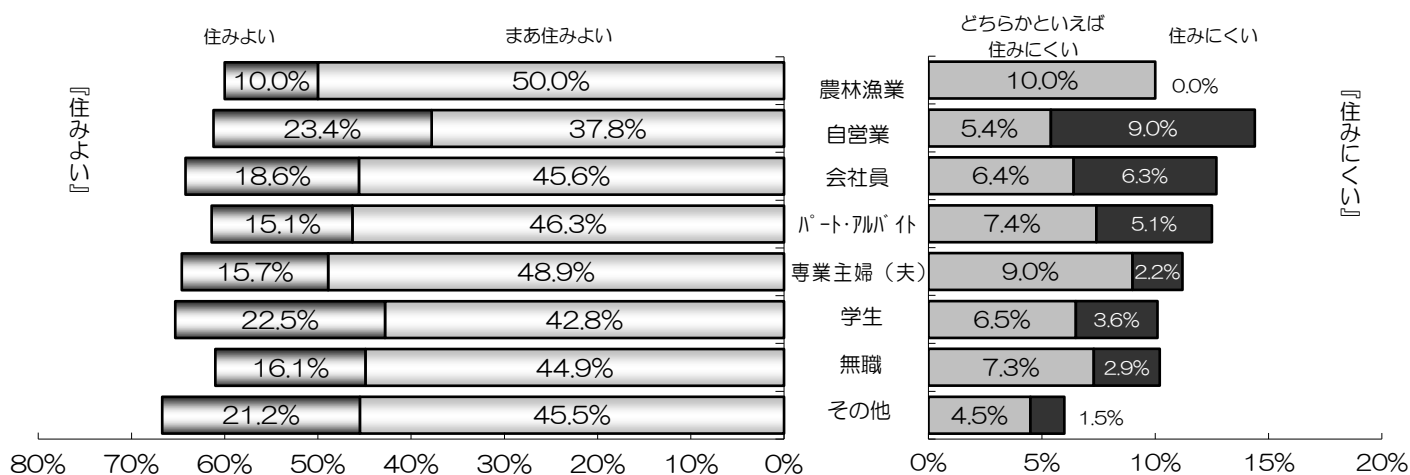
(3) 年齢別

『住みよい』は、「30~49歳」の年齢層で最も低く、60.8%となっており、最も高い「65歳以上」の年齢層の67.1%と比較して6.4ポイントの開きがあります。一方、『住みにくい』は、「30~49歳」の年齢層で12.8%と最も高く、次いで、「15~29歳」の12.7%となっています。



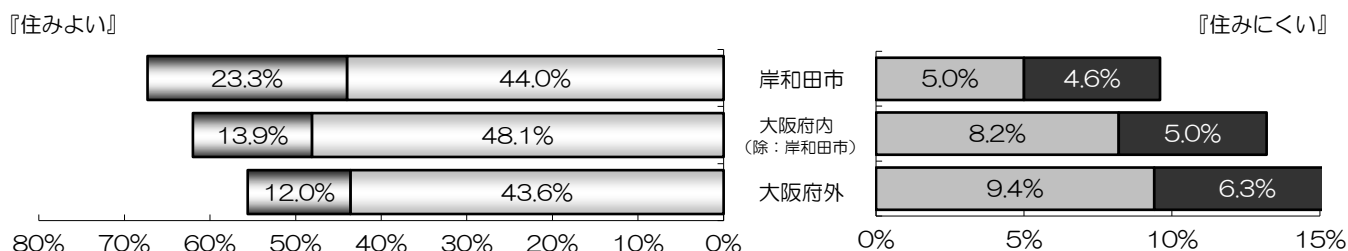
(4) 職業別

『住みよい』は「その他」(66.7%)が高く、次いで「学生」(65.3%)となっています。一方、『住みにくい』は「自営業」(14.4%)が高く、次いで「会社員(公務員含む)」(12.7%)となっています。(※「農林漁業」は回答総数が少ないことに留意が必要)



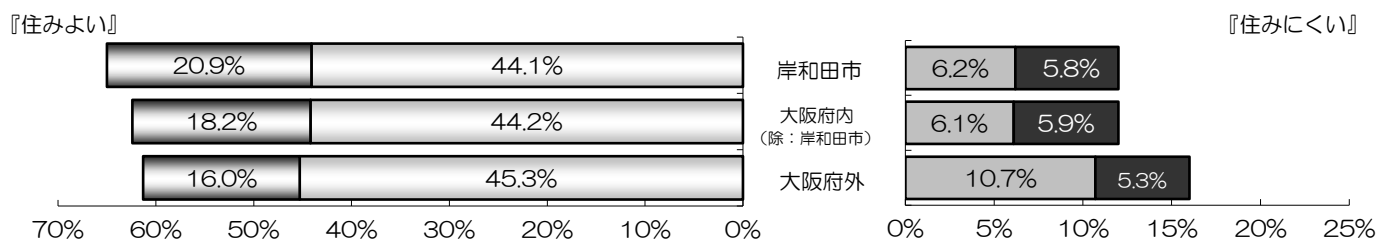
(5) 出生地別

『住みよい』は「岸和田市」(67.3%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(62.0%)、「大阪府外」(55.6%)の順となり、一方、『住みにくい』は「大阪府外」(15.7%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(13.2%)、「岸和田市」(9.6%)の順で高くなっています。「岸和田生まれ」の人には住みやすいと感じられており、そうでない人には、住みにくいと感じられる傾向にあります。



(6) 勤務地別

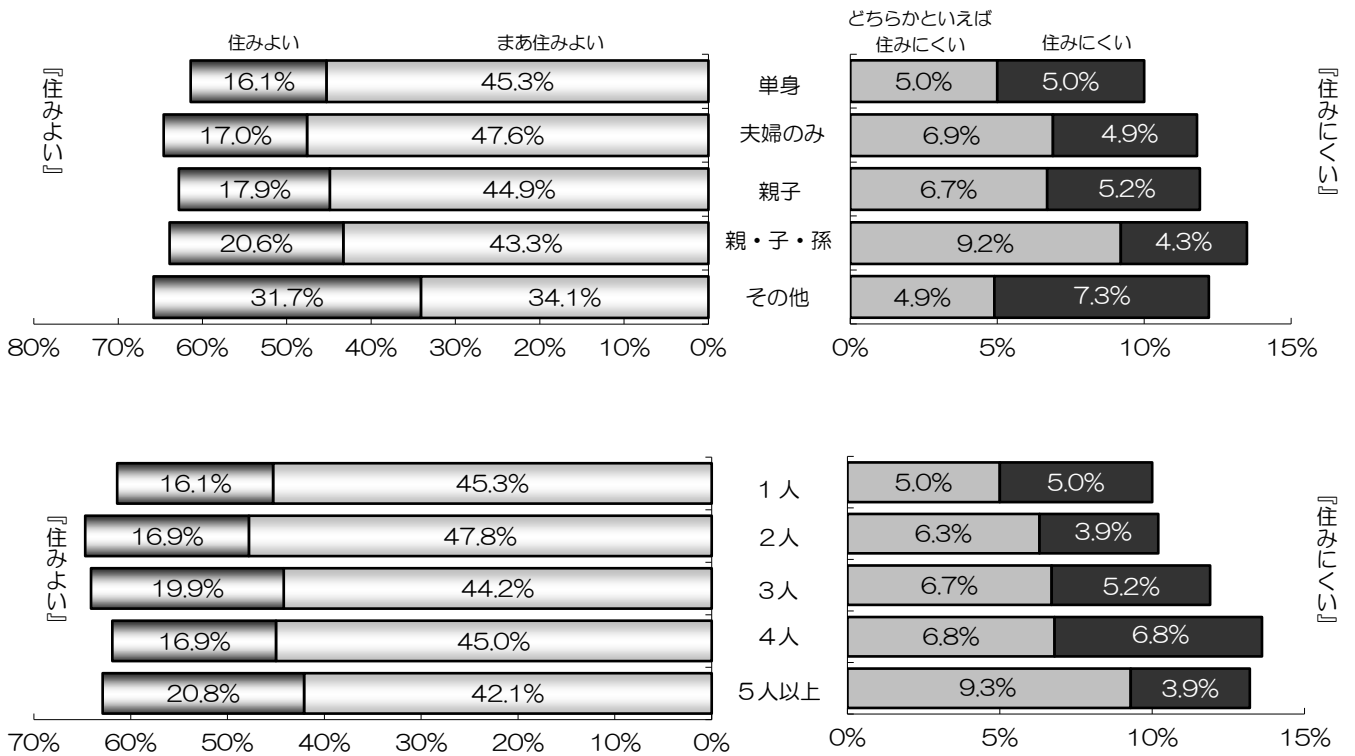
『住みよい』は「岸和田市」(65.0%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(62.4%)、「大阪府外」(61.3%)の順となり、一方、『住みにくい』は「大阪府外」(16.0%)、「岸和田市」(12.0%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(12.0%)の順で高くなっています。



(7) 家族構成と世帯人員別

家族構成別にみると、『住みよい』は「その他」世帯（65.8%）が最も高く、次いで、「夫婦のみ」世帯（64.6%）となっています。『住みにくい』は「親・子・孫」世帯（13.5%）が最も高く、次いで、「その他」世帯（12.2%）となっています。

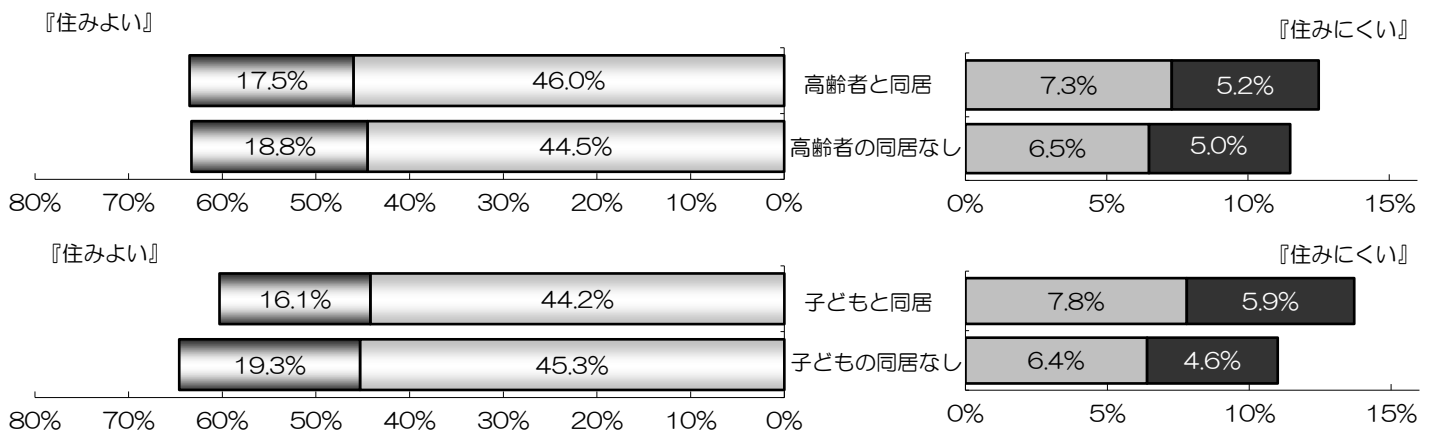
また、世帯人員別においては、『住みよい』は「2人」世帯で（64.7%）と最も高く、『住みにくい』は「4人」の世帯（13.6%）で最も高い割合となっています。



(8) 同居別

高齢者の同居別にみると、「65歳以上の高齢者がいる」世帯では、『住みよい』が63.5%、『住みにくい』が12.5%となっています。一方、「65歳以上の高齢者がいない」世帯では、『住みよい』が63.3%、『住みにくい』が11.5%となっています。

また、子どもの同居別にみると、「養育中の子どもがいる」世帯では、『住みよい』が60.3%、『住みにくい』が13.7%となっています。一方、「養育中の子どもがいない」世帯では、『住みよい』が64.6%、『住みにくい』が11.0%となっています。「養育中の子どもがいる」世帯のほうが住みにくいと感じています。

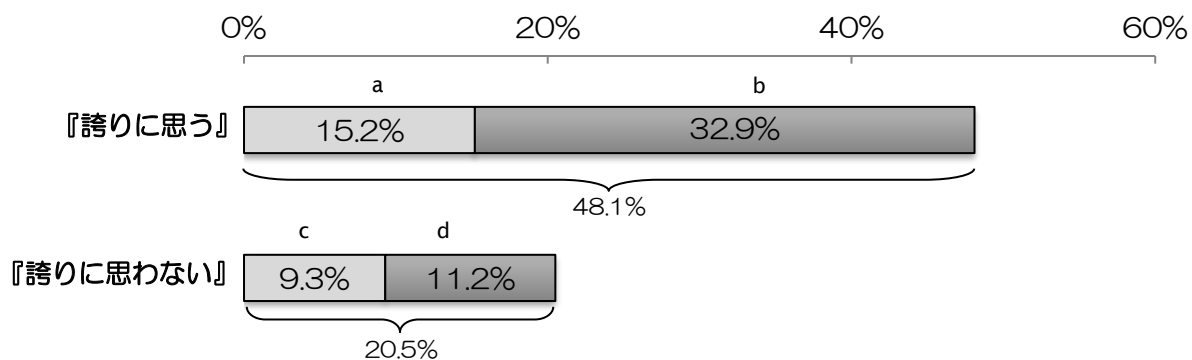


4 岸和田市への誇り

(1) 全体の結果

〔問 10-2〕の『岸和田のまちを誇りに思う』かどうかの調査の結果、a.「そう思う」（15.2%）とb.「まあそう思う」（32.9%）をあわせた『誇りに思う』は、48.1%となっており、半数近くの方が岸和田を誇りに思っていることがわかります。

一方、c.「そう思わない」（9.3%）とd.「あまりそう思わない」（11.2%）をあわせた『誇りに思わない』は、20.5%となっています。

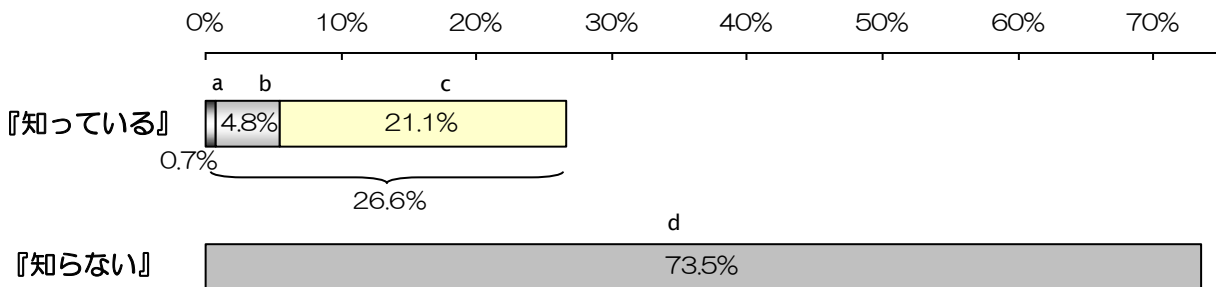


5 自治基本条例の認知度

(1) 全体の結果

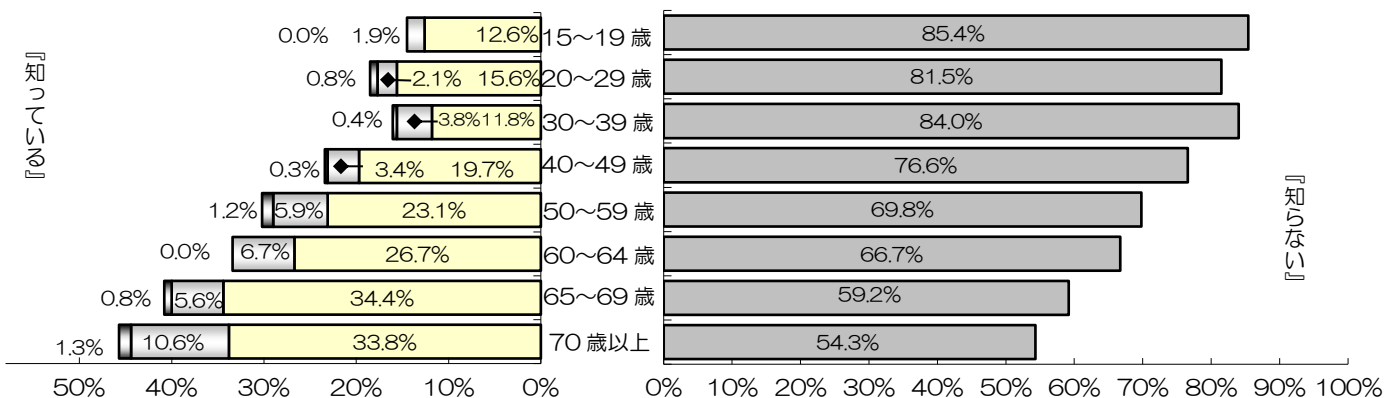
〔問 10-3〕の岸和田市自治基本条例の認知度調査の結果、a.「内容までよく知っている」(0.7%)と b.「どのようなものかある程度知っている」(4.8%)と c.「名前は聞いたことがある」(21.1%)をあわせた『知っている』は、26.6%となっており、約3割の人が同条例を『知っている』ことが分かります。

一方、d.「まったく知らない」(73.5%)のとおり、約7割の人が同条例の名前すら『知らない』ことが分かります。



(2) 年齢別

年齢別にみると、『知っている』は「70歳以上」の年齢層で45.7%と高い割合になっています。一方、『知らない』は「15~19歳」の年齢層で85.4%と高い割合になっています。年齢層が高いほど条例の認知度が高い傾向にあります。



第 4

施策指標調査結果

1 施策指標

施策の達成度を客観的に測定する物差し（指標）の1つとして、その施策の効果を「市民がどう受け止めて（感じて）いるのか？」といったことについて調査を実施しました。

平成22年の調査結果は、第4次総合計画第1期戦略計画を策定する際に、「目指そう値」（平成26年時点で目指す数値）の基準値として用いました。計画がスタートした平成23年以降は、「目指そう値」の進捗よく管理及び達成度合を測るものとして活用しています。

また、第3期戦略計画において優先的に取り組む施策として、「重点目指す成果」7施策を決定しています。（「重点目指す成果」は下線で表しています。）

2 施策指標値調査結果

岸和田市まちづくりビジョンの体系に基づき、基準値である平成30年の結果及び、現在値である今回調査の結果を掲載しています。基準値と比較して、現在値の増加（もしくは良化）が1.0%より大きい場合は「↗」で、減少（もしくは悪化）が1.0%より大きい場合は「↘」で、1.0%以内の増減の場合は「↔」で表しています。（単位：%）

また、現在値が目指そう値を達成している場合は、数字に網掛けをして表示しています。

※ 次の場合は、指標名や一部数値等を「－」で表しています。

- ・指標名が「－」…本調査に基づく指標が設定されていない場合（別途、行政が保有するデータを基に「目指そう値」の進捗よく管理を行っています。）
- ・一部数値等が「－」…第3期戦略計画策定後、新たに本調査に基づく指標が設定された場合

(1) 基本目標【まちづくり編】

◆基本目標Ⅰ-1 生きがいを創造する

(達成された姿) 生涯にわたって能力を伸ばすことができている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
生涯学習に取り組む市民が増えている	自主的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	28.3	26.6	↘	31.6
	この1年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	13.5	11.3	↘	16.7
スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしている市民の割合	31.3	32.1	↗	45.0
多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	43.2	17.4	↘	43.4

(達成された姿) 誰もが活躍する場が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指す値
就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	働く意欲のある人に働ける場が確保されていると感じている市民の割合	9.6	10.6		9.6
	仕事と生活の調和が取れていると感じている市民の割合	46.4	50.3		46.9
	労働環境に満足している市民の割合（市内労働者のみ）	23.6	29.0		23.6
障害者がいきいきと暮らしている	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じるがある市民の割合	45.9	47.0		46.4
高齢者がいきいきと暮らしている	生きがいを感じるがある老年期（65歳以上）の市民の割合	49.3	49.1		49.3
(達成された姿) 郷土への愛着心が育まれている					
郷土の文化がしっかりと引き継がれている	岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれていると感じている市民の割合	56.6	58.8		64.9

◆基本目標 I - 2 次世代を育てる

(達成された姿) 安心して子どもを生み育てている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指す値
子どもを生み育てやすい環境が整っている	岸和田は子どもを生み育てやすいと感じている市民の割合	25.9	25.7		30.9
	地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	21.8	21.4		27.0
仕事と子育てが両立できている	働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	17.3	20.2		22.3
(達成された姿) 子どもの健康と安全が保たれている					
子どもの心身の健康が保たれている	子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っていると感じている市民の割合	26.5	27.8		26.5
子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもが地域で安全に遊べると感じている市民の割合	27.8	28.6		27.8
(達成された姿) 子どもの個性や能力が育まれている					
等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもたちが、適正規模・適正配置の学校で学んでいると感じている市民の割合	39.3	38.1		44.3
	子どもの教育を受ける機会が等しく確保されていると感じている市民の割合	34.2	36.6		39.2
子どもが個性や能力にあった教育を受けている	子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	21.6	20.1		26.6
安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	安全で快適な学校環境であると感じている市民の割合	28.1	29.1		28.1
(達成された姿) 岸和田の担い手が育っている					
子どもが感受性や社会性を身につけている	子ども一人ひとりに感受性や社会性が身につけていると感じている市民の割合	17.0	18.8		17.0
子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	子どもたちの健全育成を図るための環境が整っていると感じている市民の割合	18.9	19.5		18.9
あらゆる分野での人材が育っている	産業や福祉、教育などの様々な分野でリーダーとなるべき人材が育っていると感じている市民の割合	11.6	12.5		11.8

◆基本目標 I - 3 暮らしの安全性・快適性を高める

(達成された姿) 健康的で快適な暮らしができています					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
生活を脅かす環境要因が改善されている	騒音や大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合	19.5	23.9	▲	19.5
衛生的で美しい生活環境が維持されている	衛生的で、きれいなまちであると感じている市民の割合	32.8	29.3	▲	32.8
安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合	77.6	78.0	▶	77.6
良好な住環境が維持・改善されている	秩序があり、美しい街並みが形成されていると感じている市民の割合	22.9	24.2	◻	22.9
(達成された姿) 安全な食が生産され、身近に購入できている					
地域で安全な食が生産され、消費されている	農業や漁業に魅力があると感じている市民の割合	34.8	38.6	◻	34.8
	地元産の食品を優先的に買う市民の割合	53.0	48.3	▲	53.0
(達成された姿) 不安なく日常生活を送っている					
安心して消費生活を送ることができている	この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがある市民の割合	5.1	5.4	▶	4.2
交通事故の不安を感じることなく外出している	安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合	24.1	26.5	◻	24.1
犯罪の不安を感じることなく暮らしている	地域の治安がだんだん悪化していると感じている市民の割合	33.2	35.3	▲	31.7

◆基本目標 I - 4 人も街も災害に強くする

(達成された姿) 災害に対する備えと予防ができています					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	地域の防災力が高まっていると感じている市民の割合	25.2	19.8	▲	25.2
火事が減っている	消防機能が充実していると感じている市民の割合	30.5	27.2	▲	30.5
(達成された姿) 災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができています					
災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	災害の際の緊急避難場所がどこか知っている市民の割合	84.9	78.9	▲	84.9
	災害の際の非常持出し品や食糧などを準備している市民の割合	29.5	42.5	◻	31.1

◆基本目標 I - 5 健康を育み、地域医療を充実させる

(達成された姿) 一人ひとりの健康が維持・増進されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	運動や食事など健康に気をつけている市民の割合	72.1	73.3		74.1
	日常生活の中でストレスを感じるこゝがある市民の割合	83.0	79.6		79.4
(達成された姿) 誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる					
必要な医療が安心して受けられる	救急医療体制が充実していると感じている市民の割合	40.2	33.1		40.2
	安心して医療が受けられると感じている市民の割合	55.0	51.0		55.0
	かかりつけ医をもっている市民の割合	63.5	58.1		63.5
市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	—	—	—	—	—

◆基本目標 I - 6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

(達成された姿) 多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
拠点の整備が計画的に進んでいる	鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	17.2	17.2		17.2
	丘陵部、港湾部など地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいると感じている市民の割合	20.9	23.1		20.9
良好な景観が形成されている	景観がよく保全されていると感じている市民の割合	19.7	20.3		19.7
(達成された姿) 人や物が盛んに市内を行き交っている					
市内の移動がスムーズにできている	市内をスムーズに移動できると感じている市民の割合	34.1	35.3		39.1
(達成された姿) 1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している					
地域の中で多文化共生が行われている	国際化が進んでいると感じている市民の割合	11.5	9.1		11.5
市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	岸和田が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている	13.7	14.0		18.7
(達成された姿) 経済活動が活発に行われている					
多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業に活気があると感じている市民の割合	7.4	10.1		8.8
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	地元の商店や商店街で頻繁に買物をする市民の割合	39.7	39.0		39.7

◆基本目標 I - 7 豊かな自然を未来につなぐ

(達成された姿) 海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	岸和田市は、みどりが豊かであると感じている市民の割合	50.2	49.7	➡	54.1
公共用水域の水質が向上している	海や川の水がきれいと感じている市民の割合	16.1	15.6	➡	17.0
自然環境が保全されている	多様な動植物が生息していると感じている市民の割合	23.5	23.8	➡	24.0
(達成された姿) 心安らく場所が身近にある					
公園を快適に利用している	心安らく公園や親水空間などが身近にあると感じている市民の割合	37.2	40.7	↻	38.5
(達成された姿) 地球環境への負荷が減っている					
ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化やりサイクルに取り組んでいる市民の割合	70.0	72.1	↻	70.0
地球環境に配慮して行動している	省エネルギーに取り組んでいる市民の割合	60.9	58.9	⬇	60.9

◆基本目標 I - 8 みんながみんなを大事にし、見守る

(達成された姿) 平和の尊さが実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
非核平和への市民の意識が高まっている	平和が大切であると感じている市民の割合	94.8	94.4	➡	94.8
(達成された姿) 互いの人権を尊重しあっている					
あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の割合	7.3	9.4	⬇	7.3
男女共同参画が実感できている	男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	22.5	23.3	↻	22.5
(達成された姿) とともに支えあう地域社会になっている					
お互いに助けあう地域の関係ができています	困ったときに近くに相談できる人や場所があると感じている市民の割合	33.2	32.1	⬇	33.5
相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らすことができると感じている市民の割合	43.8	46.1	↻	43.8
(達成された姿) 高齢者・障害者が安心して活動している					
ユニバーサルデザイン化が進んでいる	ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	8.3	8.4	➡	8.3
(達成された姿) 誰もが必要な支援を受けることができる					
必要な介護サービスの支援を受けられる	介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができると感じている市民の割合	25.7	26.1	➡	25.7
高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	22.2	22.0	➡	22.2
障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者が自立した生活ができていると感じている市民の割合	10.7	10.3	➡	10.7
	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、日常生活に支障がある市民の割合	44.6	42.0	↻	44.6
生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けていると感じている市民の割合	11.8	10.4	⬇	11.8

(2) 基本目標【仕組みづくり編】

◆基本目標Ⅱ - 1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす

(達成された姿) 意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがある市民の割合	27.5	19.1	▲	29.2
	多くの市民や事業者が公共的な活動を行っていると感じている市民の割合	14.9	12.9	▲	14.9
(達成された姿) 三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる					
お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されていると感じている市民の割合	16.1	14.7	▲	17.3
お互いの情報交換が活発に行われている。	市民の声が市政に反映されていると感じている市民の割合	7.3	7.6	▶	7.8
	市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすいと感じている市民の割合	38.6	35.5	▲	43.8
	市役所の情報管理は、漏えいなどなく適正に行われていると感じている市民の割合	20.8	18.9	▲	20.8

◆基本目標Ⅱ - 2 適正で、分かりやすい行財政運営をする

(達成された姿) 行政の責務が果たされていることを市民が実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R3)	基準値比較	目指そう値
新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	全体として市役所の仕事に満足している市民の割合	21.5	24.4	◻	24.0
明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	市役所は、目標の達成に向け、計画的に施策を推進していると感じている市民の割合	11.6	11.7	▶	11.6
(達成された姿) 持続可能な財政運営が行われている					
自主財源が安定的に確保されている	—	—	—	—	—
計画的に財政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている					
効率的かつ円滑に業務が実施されている	効率的で効果的に市政の運営がなされていると感じている市民の割合	9.5	9.9	▶	13.0
資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	市役所が有する資産（土地や施設など）は、無駄なく適正に管理・活用されていると感じている市民の割合	8.1	8.3	▶	8.1
(達成された姿) 市民にとって利用しやすい市役所になっている					
必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	34.3	35.1	▶	38.7

第5

重要度×満足度調査結果

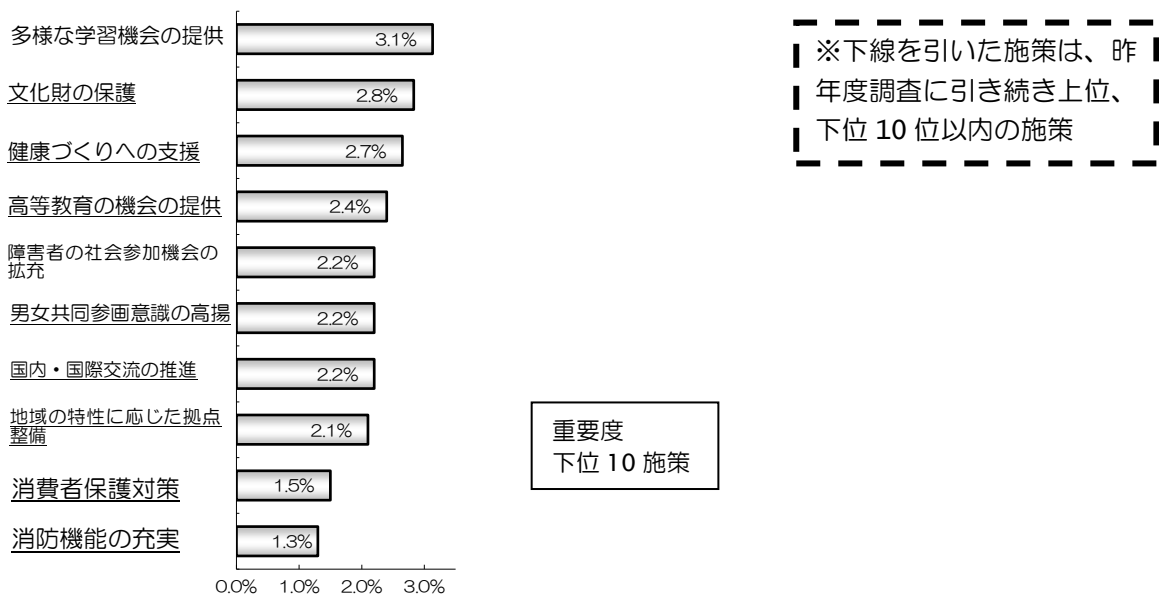
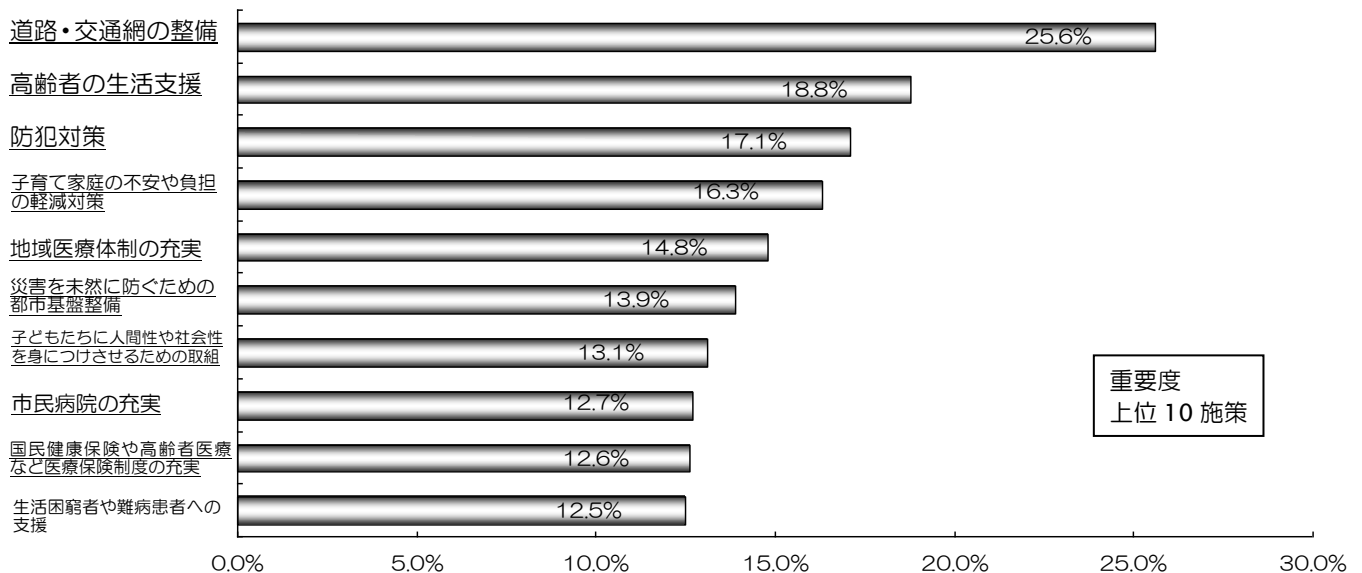
1 重要度調査結果

〔問 30〕では、54 項目（〔問 29〕に示す項目）のうち、今の岸和田のまちづくりにとって重要だと思われる項目を選んでもらいました（複数回答可、最大 5 つまで）。

図示している数値は、重要だと思われた人の数を全回答者数（1,657）で割ったものです（例：「道路・交通網の整備」を重要と回答した人の数／全回答者数＝424／1,657×100＝25.6％）。

下記グラフのとおり、重要度の高いものの 1 位は、「道路・交通網の整備」（25.6％）であり、以下「高齢者の生活支援」（18.8％）、「防犯対策」（17.1％）、「子育て家庭の不安や負担の軽減対策」（16.3％）と続きます。昨年度調査と比較すると、上位 10 施策のうち 9 施策が昨年度と同じものとなっていますが、新たに「生活困窮者や難病患者への支援」（10 位）が加わり、変化がみられます。

一方、重要度が低いものは、順に「消防機能の充実」（1.3％）、「消費者保護対策」（1.5％）、「地域の特性に応じた拠点整備」（2.1％）となっています。下位 10 施策でも、8 施策は昨年度から引き続き同じものという結果になりました。

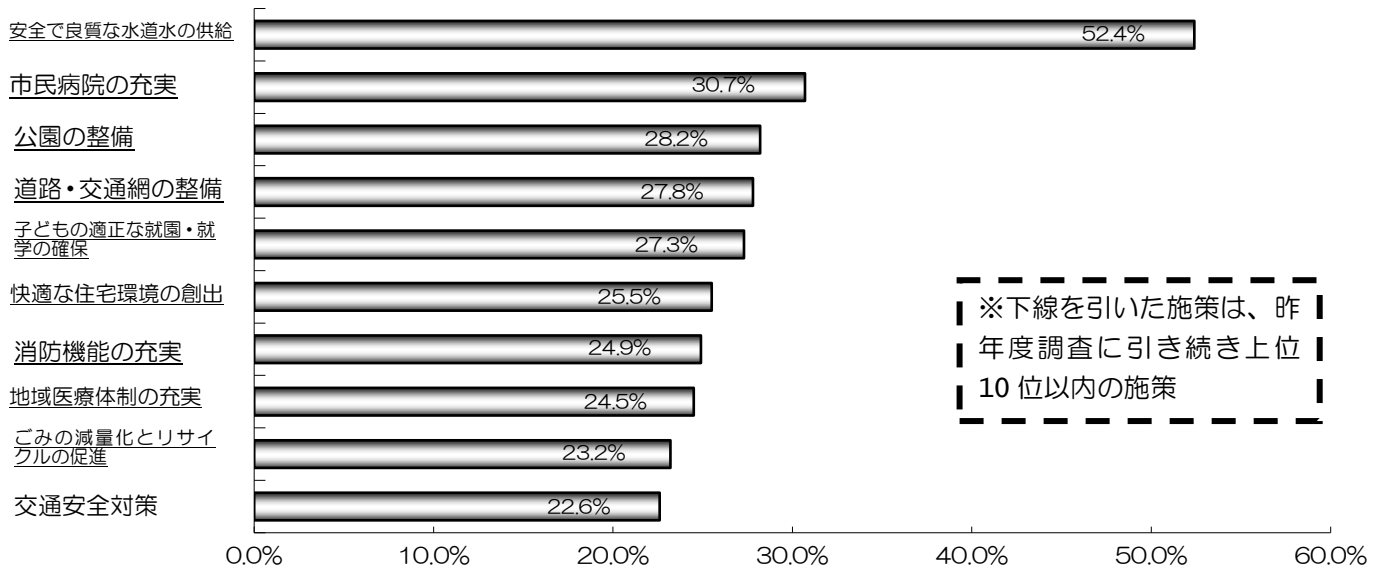


2 満足度調査結果

(1) 満足率

〔問 29〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は下記のグラフのとおりです。

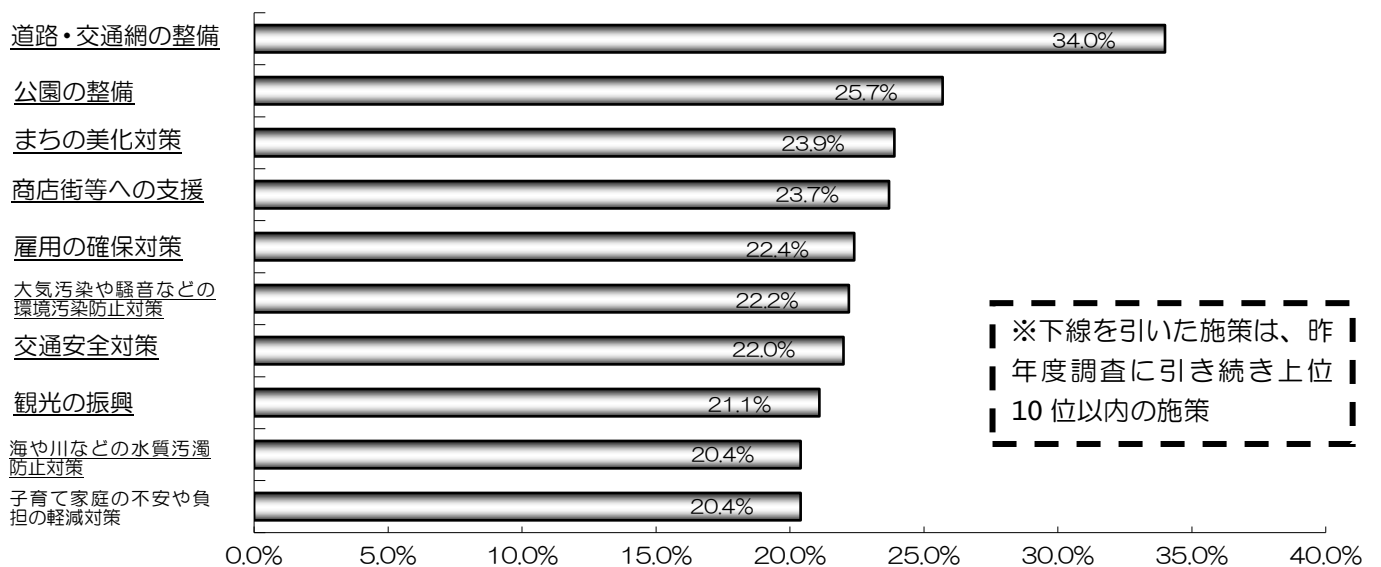
1位は、「安全で良質な水道水の供給」（52.4%）で、昨年度調査に引き続き、他の施策を引き離して高い数値となっています。以下、「市民病院の充実」（30.7%）、「公園の整備」（28.2%）と続きます。また、上位10施策のうち9施策が昨年度と同じものとなっています。



(2) 不満率

〔問 29〕の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、下記のグラフのとおりです。

1位は、「道路・交通網の整備」（34.0%）となっており、以下「公園の整備」（25.7%）、「まちの美化対策」（23.9%）と続き、上位10施策のうち9施策が昨年度と同じものとなっています。



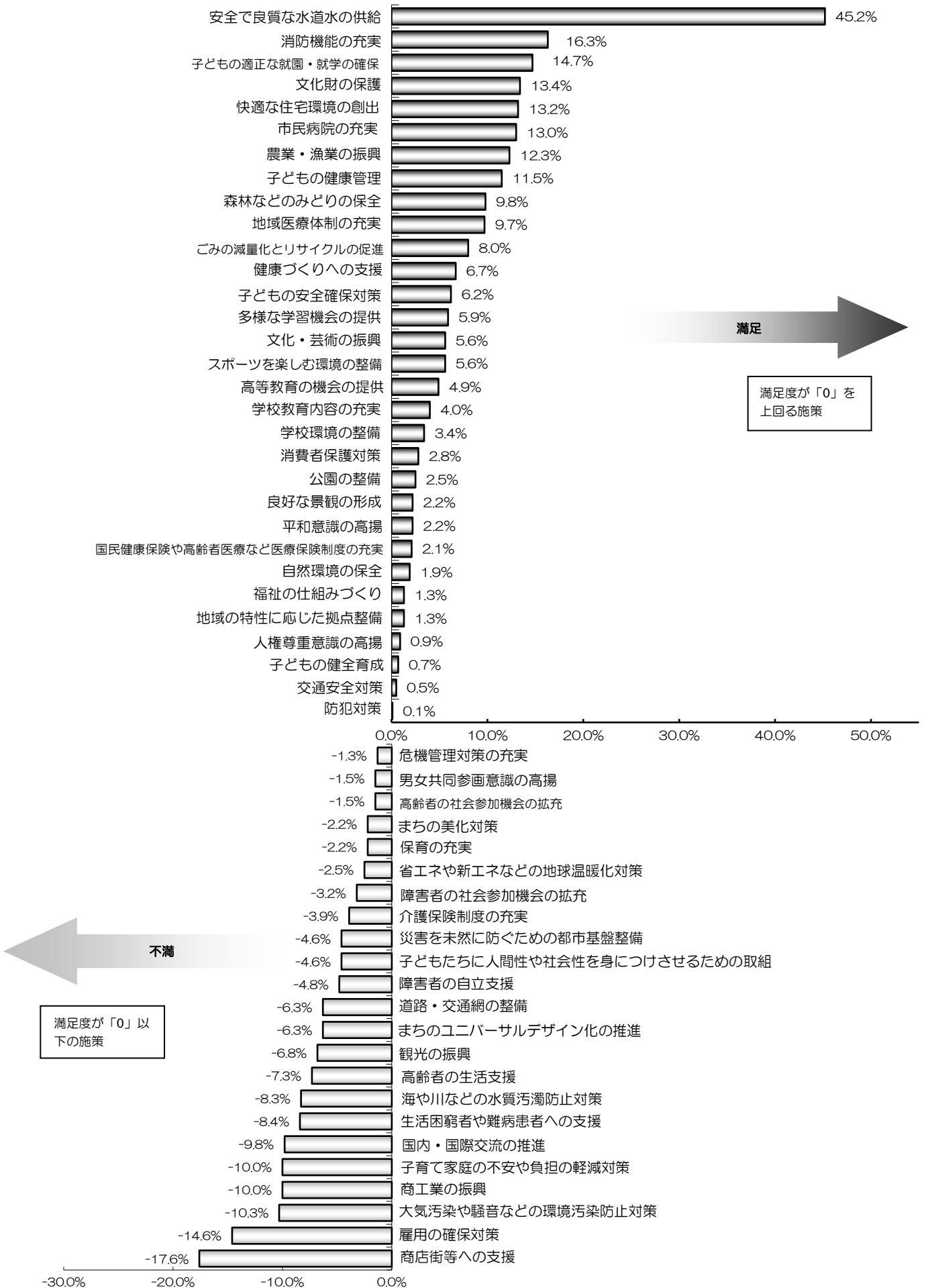
(3) 満足度

『満足率』から『不満率』を差し引いた数値（以下『満足度』という。）は、次ページのグラフのとおりです（『不満率』の値が『満足率』の値を上回る場合は、マイナス表記しています。）。

『満足率』で1位であった「安全で良質な水道水の供給」が『満足度』でも最も高い数値となり、『不満率』で4位であった「商店街等への支援」が最も低い数値となりました。

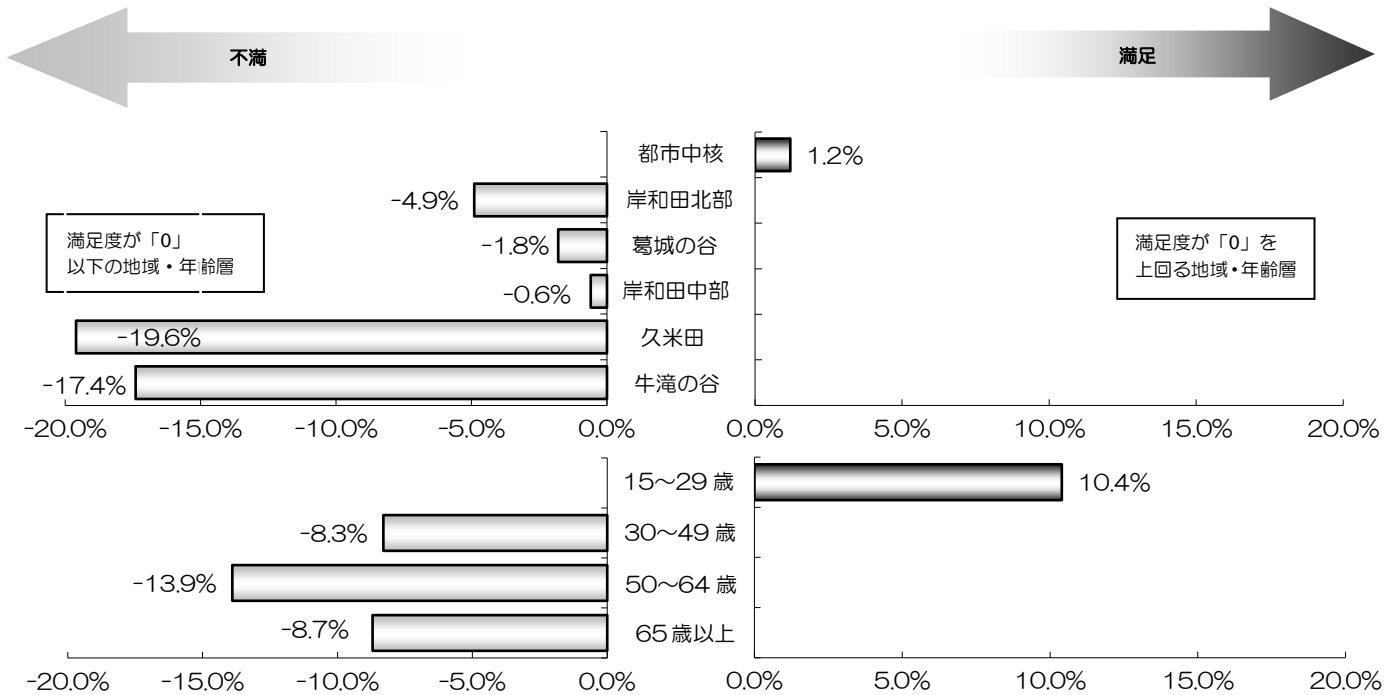
「道路・交通網の整備」においては、『満足率』で4位、『不満率』で1位であり、両方とも高い値になっているため、『満足度』は相殺され-6.3%と低い値となっています。また、「公園の整備」においても、『満足率』で3位、『不満率』で2位であり、『満足度』は相殺され2.5%と低い値となっています。この項目について、次々ページのグラフのとおり、地域別、年齢別に『満足度』を見ると、地域や年齢によって差があることが分かります。



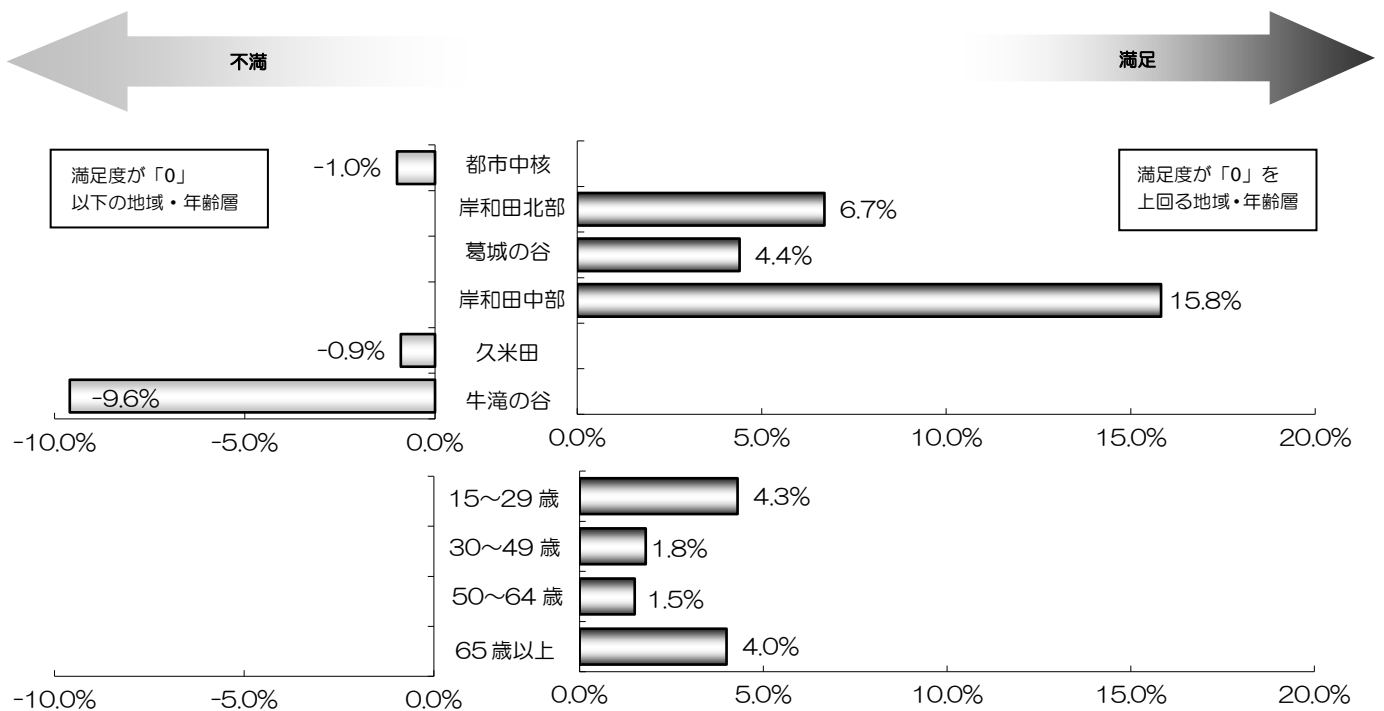


「道路・交通網の整備」及び「公園の整備」の項目については、「満足率」「不満率」ともに上位5位以内に入る結果となりました。この項目について、どのような人が「満足」と回答し、どのような人が「不満」と回答しているかを探るため、地域別・年齢別に集計したのが下記のグラフです。地域や年齢によって差があることがわかります。

○「道路・交通網の整備」



○「公園の整備」



第6

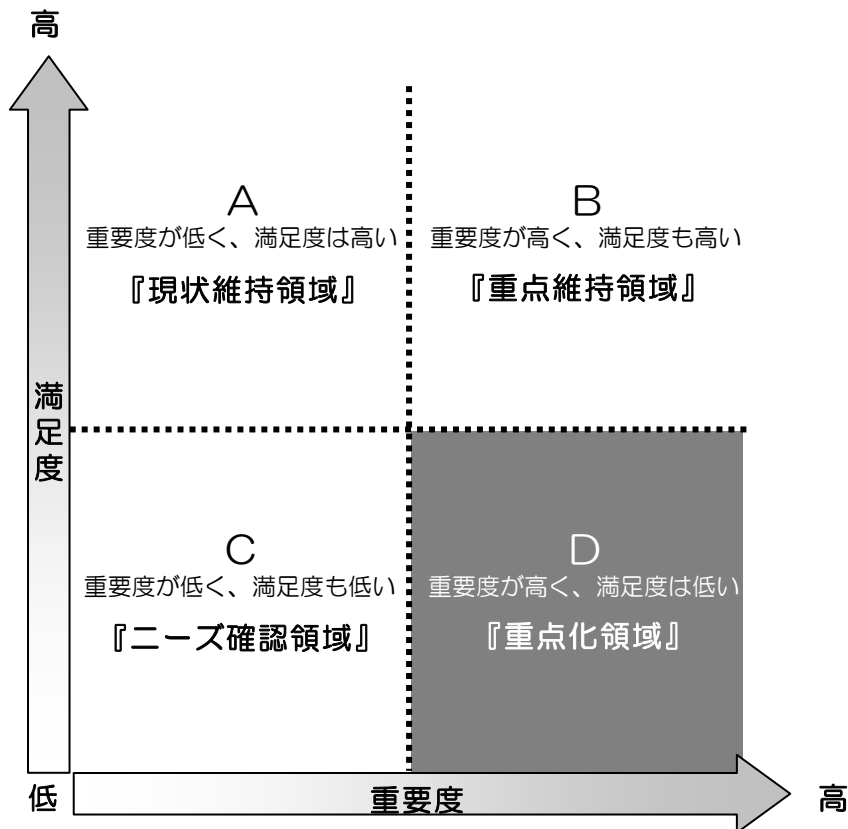
重点化施策候補の分析

1 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 重点施策候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を50とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとり、それぞれの平均値(50)を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域(下図の網掛け部分の領域)に位置する施策、つまり、市民が岸和田のまちづくりにとって重要だと感じているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



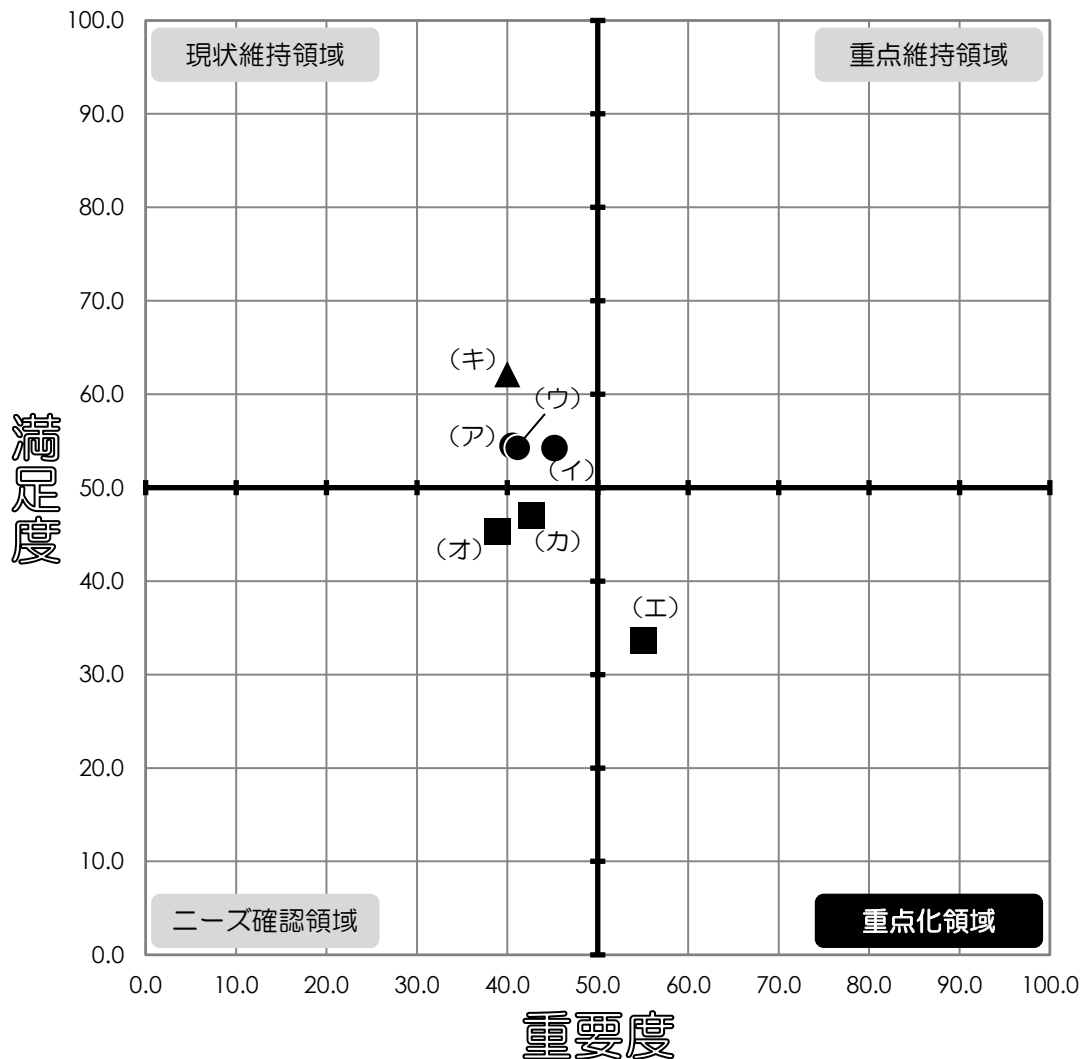
◆領域の説明

- 領域A 現状維持領域
満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域
- 領域B 重点維持領域
今後も現状の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域
- 領域C ニーズ確認領域
相対的な満足度の低さは重要度の低さに関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域
- 領域D 重点化領域
最優先で改善しなければならない領域

(2) 基本目標別の重要度と満足度

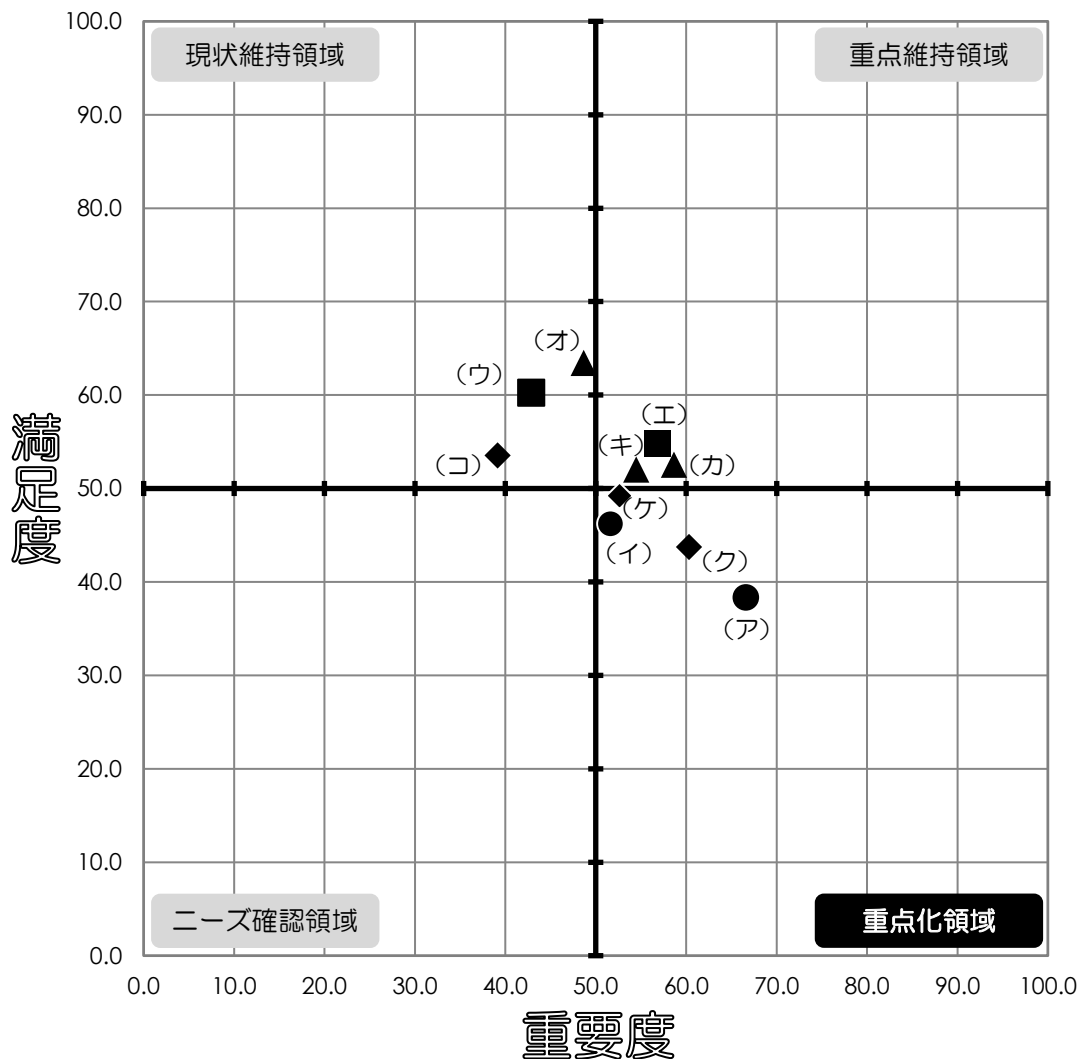
◆基本目標Ⅰ - 1 生きがい創造する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
生涯にわたって能力を伸ばすことができる【●】	生涯学習に取り組む市民が増えている	多様な学習機会の提供	(ア)	40.6	54.5	現状維持
	スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツを楽しむ環境の整備	(イ)	45.2	54.2	現状維持
	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	文化・芸術の振興	(ウ)	41.2	54.2	現状維持
誰もが活躍する場が増えている【■】	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	雇用の確保対策	(エ)	55.1	33.6	重点化
	障害者がいきいきと暮らしている	障害者の社会参加機会の拡充	(オ)	38.9	45.2	二一ズ確認
	高齢者がいきいきと暮らしている	高齢者の社会参加機会の拡充	(カ)	42.7	47.0	二一ズ確認
郷土への愛着心が育まれている【▲】	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	文化財の保護	(キ)	40.0	62.1	現状維持



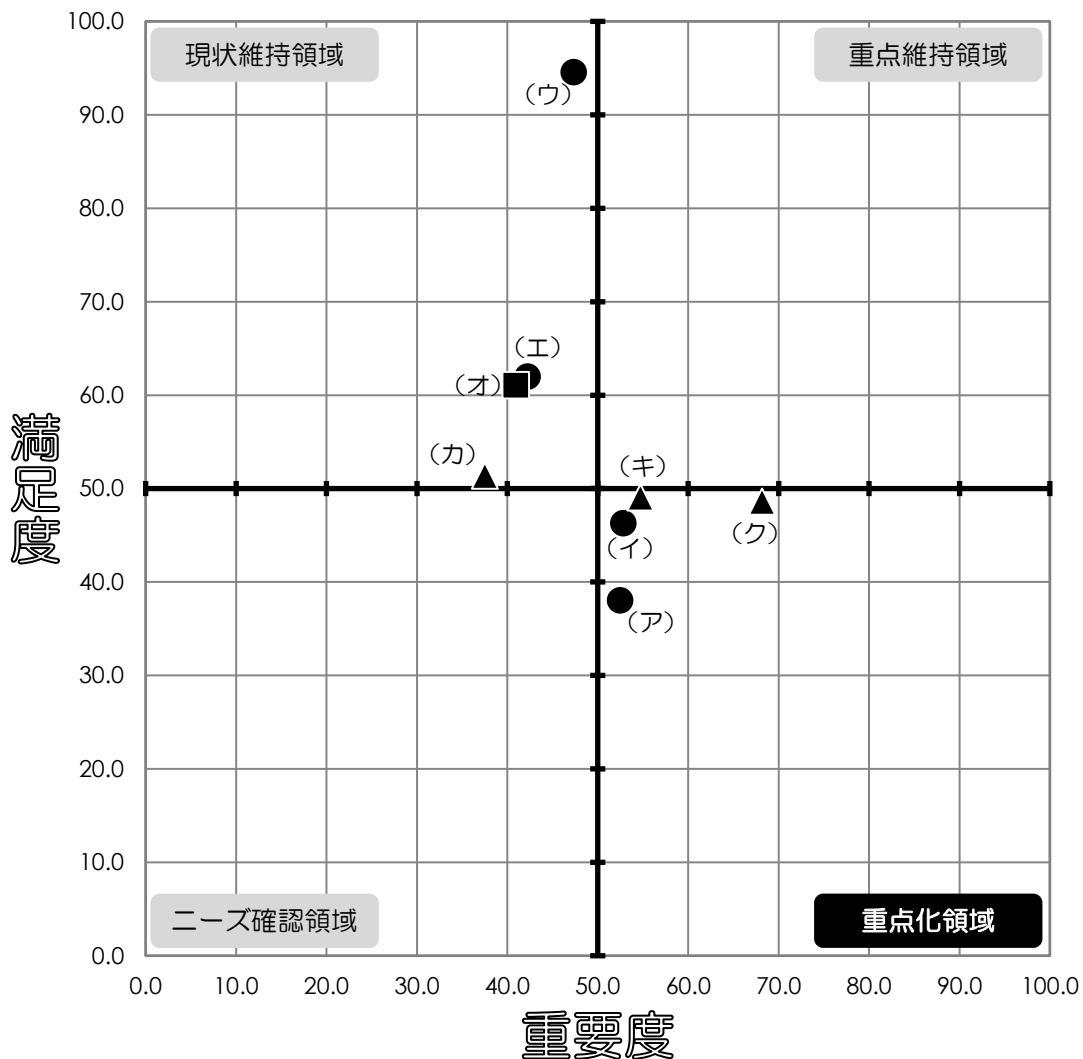
◆基本目標 I - 2 次世代を育てる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
安心して子どもを 生み育てている【●】	子どもを生み育てやすい環境が整っている	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	(ア)	66.6	38.3	重点化
	仕事と子育てが両立できている	保育の充実	(イ)	51.6	46.2	重点化
子どもの健康と安全が保たれている【■】	子どもの心身の健康が保たれている	子どもの健康管理	(ウ)	42.8	60.2	現状維持
	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもの安全確保対策	(エ)	56.9	54.8	重点維持
子どもの個性や能力が育まれている【▲】	等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもの適正な就園・就学の確保	(オ)	48.7	63.5	現状維持
	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	学校教育の内容の充実	(カ)	58.7	52.6	重点維持
	安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	学校環境の整備	(キ)	54.5	52.0	重点維持
岸和田の担い手が育っている【◆】	子どもが感受性や社会性を身につけている	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	(ク)	60.3	43.7	重点化
	子どもたちが夢や目標をもって育っている	子どもの健全育成	(ケ)	52.6	49.2	重点化
	あらゆる分野での人材が育っている	高等教育の機会の提供	(コ)	39.2	53.5	現状維持



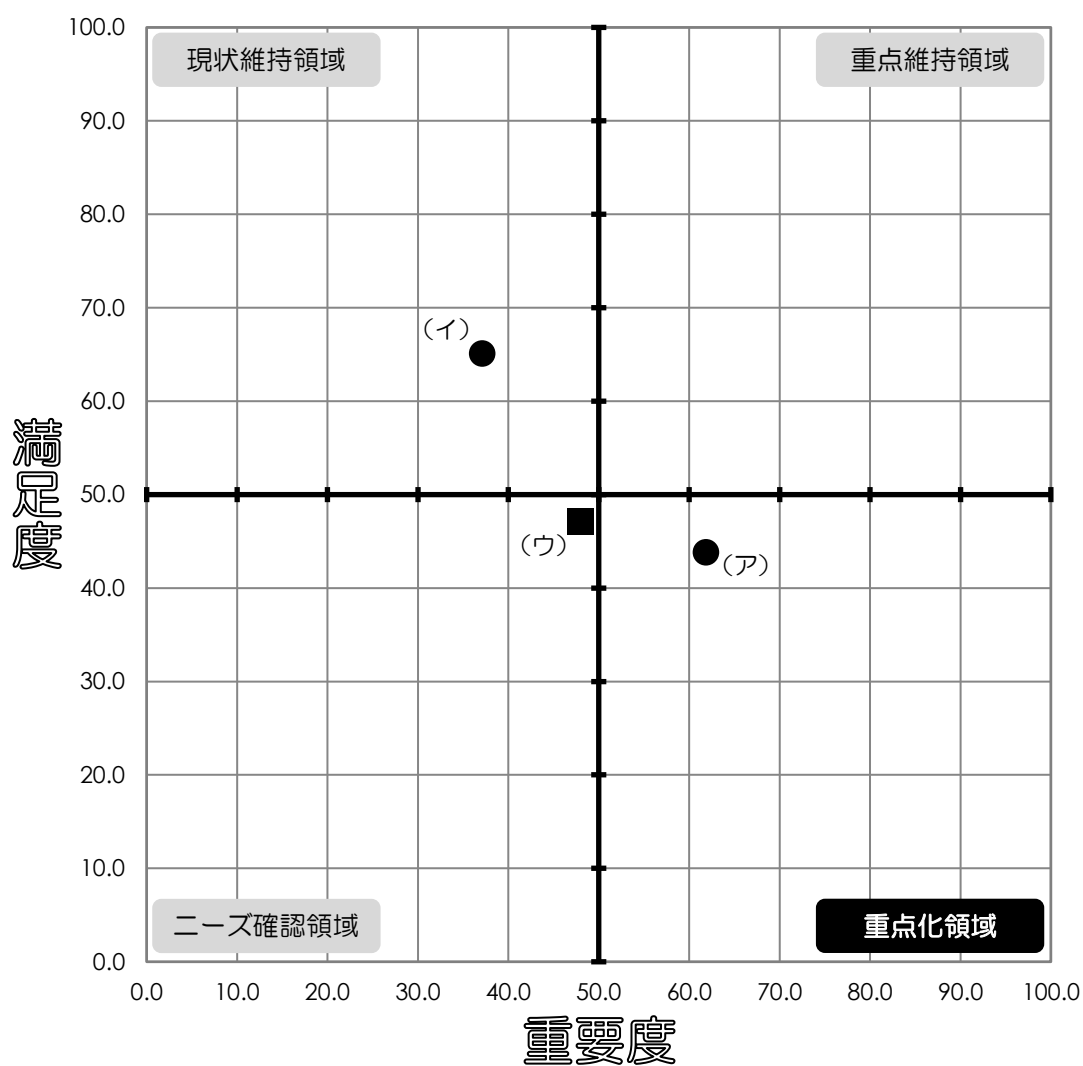
◆基本目標Ⅰ - 3 暮らしの安全性・快適性を高める

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
健康的で快適な暮らしができています【●】	生活を脅かす環境要因が改善されている	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	(ア)	52.5	38.0	重点化
	衛生的で美しい生活環境が維持されている	まちの美化対策	(イ)	52.8	46.3	重点化
	安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全で良質な水道水の供給	(ウ)	47.4	94.6	現状維持
	良好な住環境が維持・改善されている	快適な住宅環境の創出	(エ)	42.3	62.0	現状維持
安全な食が生産され、身近に購入できている【■】	安全な食が生産されている	農業・漁業の振興	(オ)	40.9	61.0	現状維持
不安なく日常生活を送っている【▲】	安心して消費生活を送ることができている	消費者保護対策	(カ)	37.5	51.4	現状維持
	交通事故の不安を感じることなく外出している	交通安全対策	(キ)	54.7	49.0	重点化
	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	防犯対策	(ク)	68.2	48.6	重点化



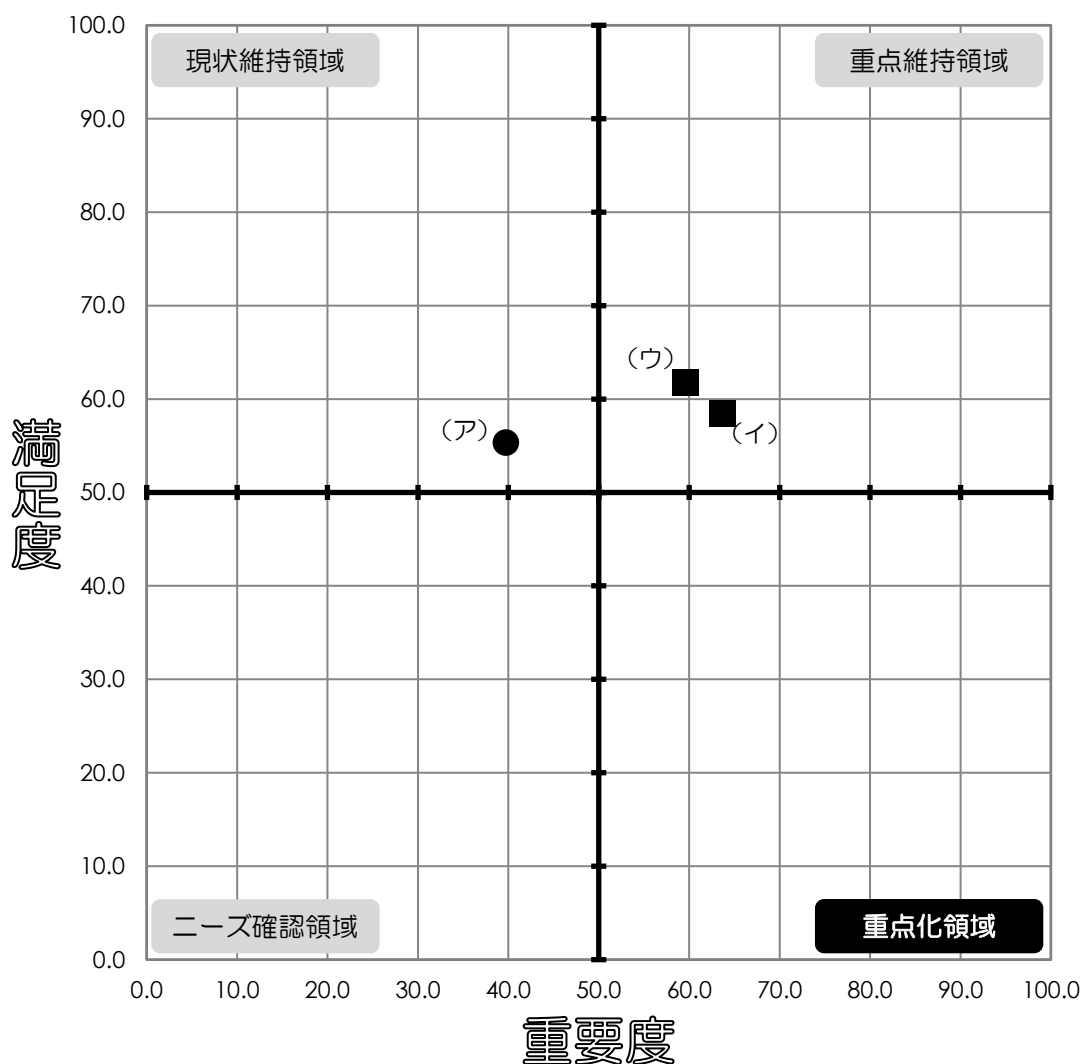
◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
災害に対する備えと予防が できている 【●】	災害に対する防災対策が講じられている	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	(ア)	61.9	43.8	重点化
	火事が減っている	消防機能の充実	(イ)	37.1	65.1	現状維持
災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている 【■】	災害に対する危機管理体制が整っている	危機管理対策の充実	(ウ)	48.0	47.1	二一ズ確認



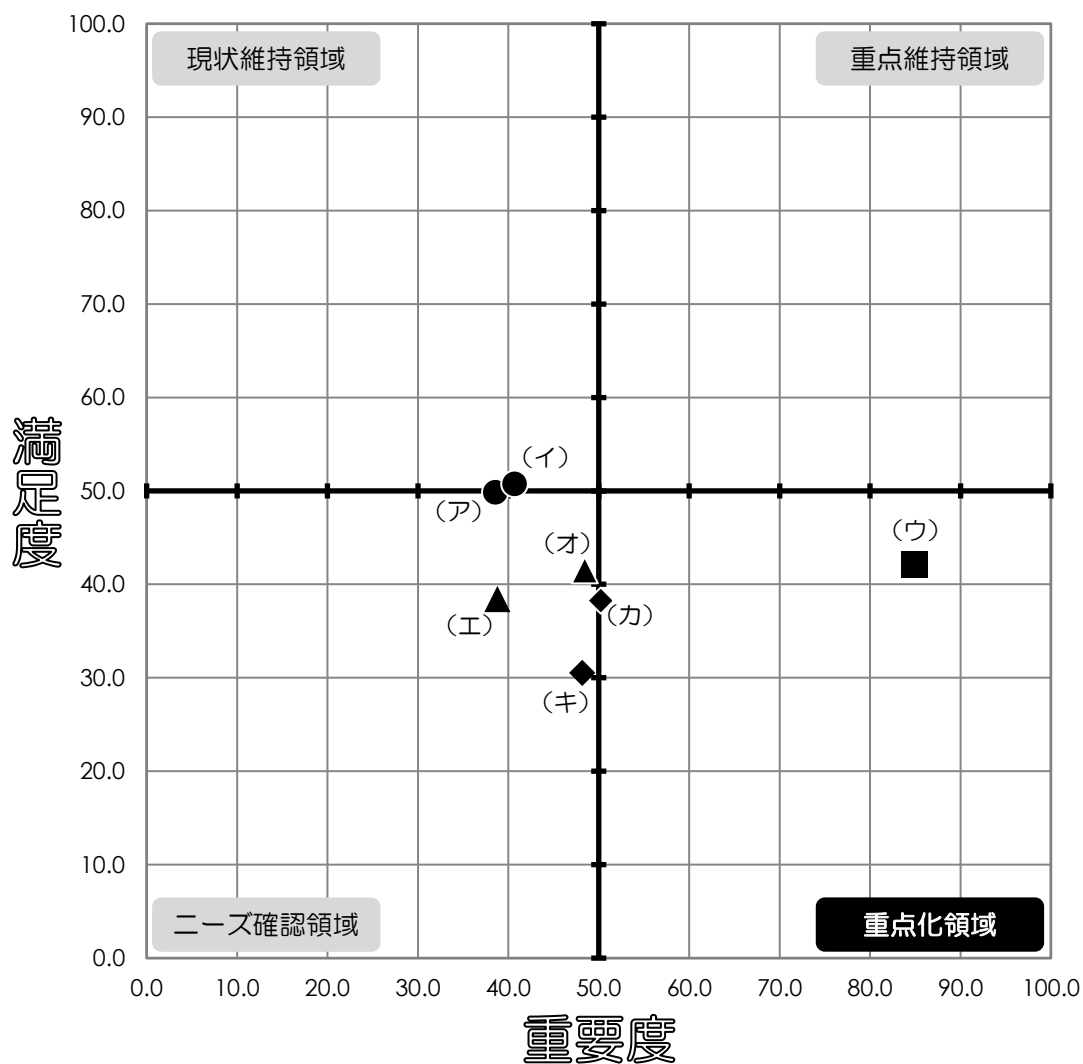
◆基本目標Ⅰ - 5 健康を育み、地域医療を充実させる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
一人ひとりの健康が維持・増進されている【●】	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	健康づくりへの支援	(ア)	39.8	55.3	現状維持
誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる【■】	必要な医療が安心して受けられる	地域医療体制の充実	(イ)	63.7	58.4	重点維持
	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	市民病院の充実	(ウ)	59.6	61.8	重点維持



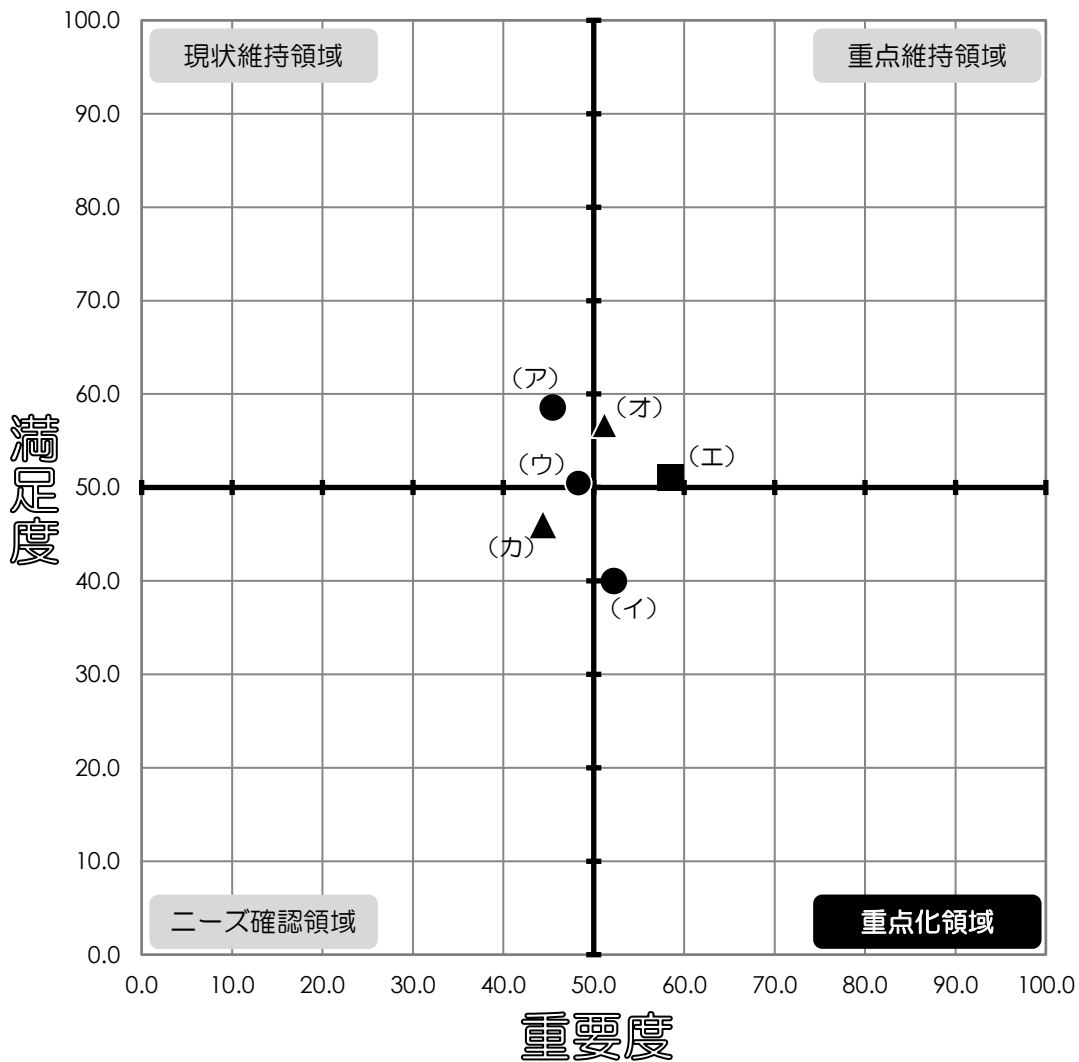
◆基本目標 I - 6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている【●】	拠点の整備が計画的に進んでいる	地域の特性に応じた拠点整備	(ア)	38.6	49.8	二一ズ確認
	良好な景観が形成されている	良好な景観の形成	(イ)	40.7	50.7	現状維持
人や物が盛んに市内を行き交っている【■】	市内の移動がスムーズにできている	道路・交通網の整備	(ウ)	84.9	42.1	重点化
1年中を通じて多くの人々が岸和田を訪れ、市民と交流している【▲】	地域の中で多文化共生が行われている	国内・国際交流の推進	(工)	38.8	38.5	二一ズ確認
	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	観光の振興	(オ)	48.4	41.5	二一ズ確認
経済活動が活発に行われている【◆】	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業の振興	(カ)	50.2	38.3	重点化
	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	商店街等への支援	(キ)	48.2	30.5	二一ズ確認



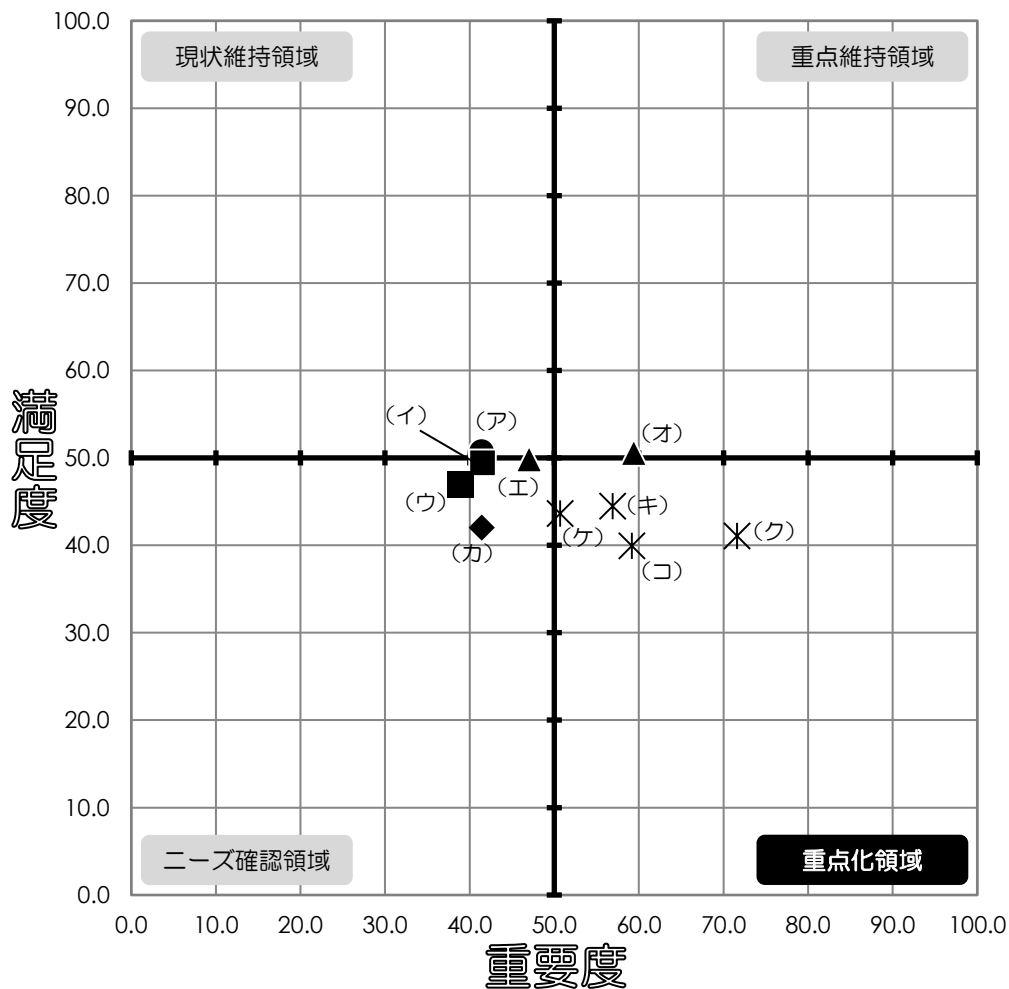
◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している【●】	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	森林などのみどりの保全	(ア)	45.5	58.5	現状維持
	公共用水域の水質が向上している	海や川などの水質汚濁防止対策	(イ)	52.2	40.0	重点化
	自然環境が保全されている	自然環境の保全	(ウ)	48.3	50.5	現状維持
心安らく場所が身近にある【■】	公園を快適に利用している	公園の整備	(エ)	58.5	51.0	重点維持
地球環境への負荷が減っている【▲】	ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化とリサイクルの促進	(オ)	51.2	56.7	重点維持
	地球環境に配慮して行動している	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	(カ)	44.4	46.0	二一ズ確認



◆基本目標 I - 8 みんながみんなを大事にし、見守る

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
平和の尊さが実感できている【●】	非核平和への市民の意識が高まっている	平和意識の高揚	(ア)	41.4	50.7	現状維持
互いの人権を尊重しあっている【■】	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人権尊重意識の高揚	(イ)	41.5	49.4	二一ズ確認
	男女共同参画が実感できている	男女共同参画意識の高揚	(ウ)	38.9	47.0	二一ズ確認
ともに支えあう地域社会になっている【▲】	お互いに助けあう地域の関係ができている	福祉の仕組みづくり	(エ)	47.0	49.8	二一ズ確認
	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	(オ)	59.4	50.6	重点維持
高齢者・障害者が安心して活動している【◆】	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	まちのユニバーサルデザイン化の推進	(カ)	41.4	42.0	二一ズ確認
誰もが必要な支援を受けることができる【*】	必要な介護サービスの支援を受けられる	介護保険制度の充実	(キ)	56.9	44.5	重点化
	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者の生活支援	(ク)	71.6	41.0	重点化
	障害者が必要な支援を受け、安心して生活を送っている	障害者の自立支援	(ケ)	50.7	43.6	重点化
	生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活困窮者や難病患者への支援	(コ)	59.1	39.9	重点化



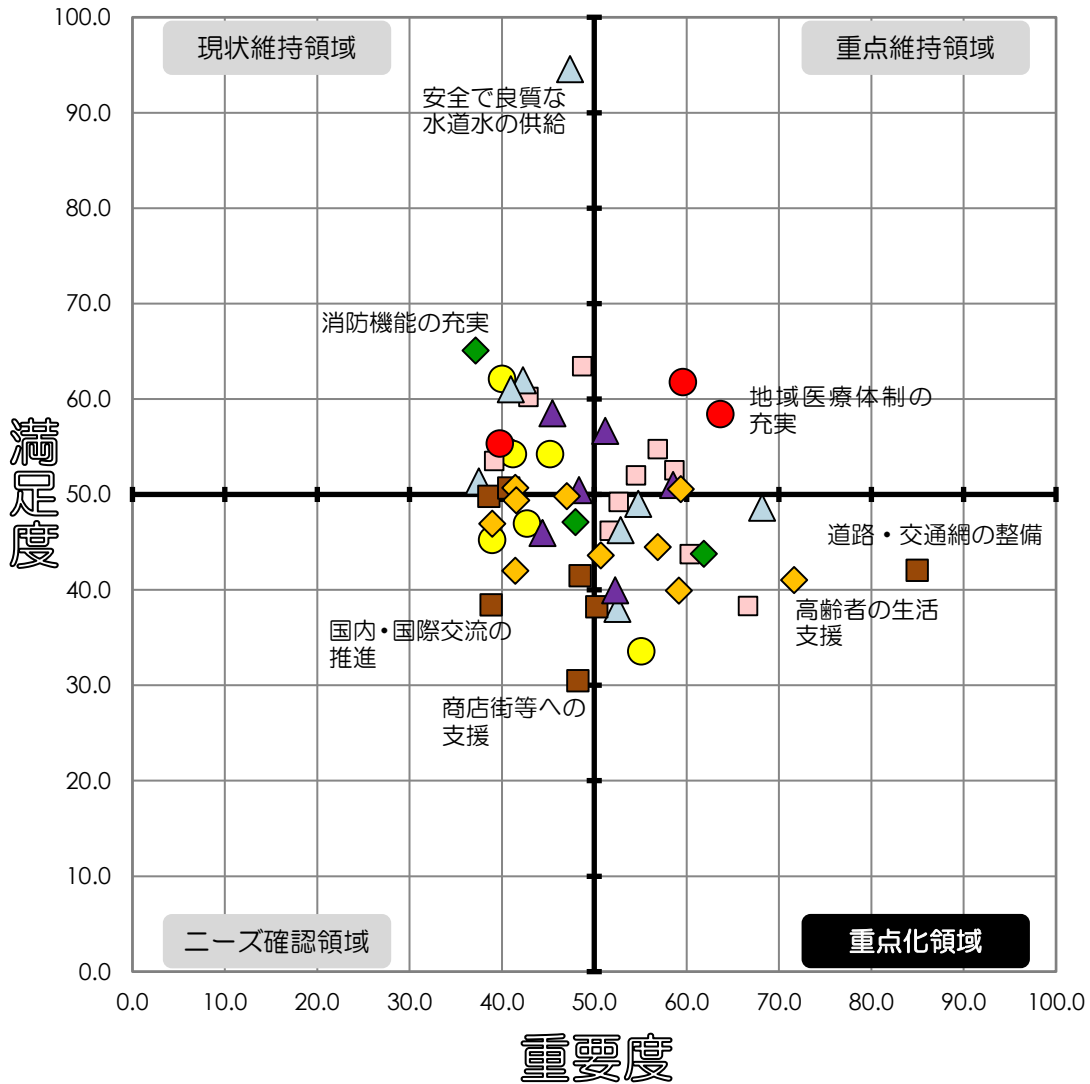
◆全施策

全体をみると、54 施策のうち 17 施策が現状維持領域、8 施策が重点維持領域、12 施策が二ーズ確認領域、17 施策が重点化領域に分布しています。

また、昨年度調査と比較して分布する領域に変更があったのは以下の 3 施策です。そのうち、今回調査で重点化領域に変更になった施策は、「まちの美化対策」です。

【領域に変更があった施策】

- ◆「まちの美化対策」・・・二ーズ確認領域 → 重点化領域
- ◆「良好な景観の形成」・・・二ーズ確認領域 → 現状維持領域
- ◆「観光の振興」・・・重点化領域 → 二ーズ確認領域



- 基本目標 I - 1 「生きがいを創造する」
- 基本目標 I - 2 「次世代を育てる」
- ▲ 基本目標 I - 3 「暮らしの安全性・快適性を高める」
- ◆ 基本目標 I - 4 「人も街も災害に強くする」
- 基本目標 I - 5 「健康を育み、地域医療を充実させる」
- 基本目標 I - 6 「海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する」
- ▲ 基本目標 I - 7 「豊かな自然を未来につなぐ」
- ◆ 基本目標 I - 8 「みんながみんなを大事にし、見守る」



第7

自由意見

1 岸和田市まちづくりビジョンの体系

アンケートで回収された自由意見について、岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）の体系に基づき、第3期戦略計画の目指す成果ごとに分類・整理しました。

〔岸和田市まちづくりビジョンの体系〕

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果	
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ばす ことができている	1	生涯学習に取り組む市民が増えている	
		2	スポーツを楽しむ市民が増えている	
		3	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	
	誰もが活躍する場が増えている	郷土への愛着心が育まれている	4	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている
			5	障害者がいきいきと暮らしている
			6	高齢者がいきいきと暮らしている
	次世代を 育てる	安心して子どもを産み育てて いる	8	子どもを産み育てやすい環境が整っている
9			仕事と子育てが両立できている	
子どもの健康と安全が保たれ ている		10	子どもの心身の健康が保たれている	
		11	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	
		12	等しく教育を受ける機会が保障されている	
子どもの個性や能力が育まれ ている		岸和田の担い手が育っている	13	子どもが個性や能力にあった教育を受けている
			14	安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
			15	子どもが感受性や社会性を身につけている
			16	子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている
	17		あらゆる分野での人材が育っている	
暮らしの 安全性・快 適性を高 める	健康的で快適な暮らしができて いる	18	生活を脅かす環境要因が改善されている	
		19	衛生的で美しい生活環境が維持されている	
		20	安全でおいしい水が安定的に供給されている	
		21	良好な住環境が維持・改善されている	
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	不安なく日常生活を送っている	22	地域で安全な食が生産され、消費されている
			23	安心して消費生活を送ることができている
			24	交通事故の不安を感じることなく外出している
人も街も 災害に強 くする	災害に対する備えと予防がで きている	25	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	
		26	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	27	火事が減っている	
28		災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている		
健康を育 み、地域医 療を充実 させる	一人ひとりの健康が維持・増 進されている	29	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されて いる	
		30	必要な医療が安心して受けられる	
	誰もが、いつでも、安心して 医療が受けられる	31	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果	
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	32	拠点の整備が計画的に進んでいる	
		33	良好な景観が形成されている	
	人や物が盛んに市内を行き交っている	34	市内の移動がスムーズにできている	
		1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	35	地域の中で多文化共生が行われている
	36		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	
	経済活動が活発に行われている	37	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	
		38	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	
	豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	39	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる
40			公共用水域の水質が向上している	
41			自然環境が保全されている	
心安らぐ場所が身近にある		42	公園を快適に利用している	
地球環境への負荷が減っている		43	ごみの減量化・資源化が進んでいる	
		44	地球環境に配慮して行動している	
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	45	非核平和への市民の意識が高まっている	
	互いの人権を尊重しあっている	46	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	
		47	男女共同参画が実感できている	
	ともに支えあう地域社会になっている	48	お互いに助けあう地域の関係ができている	
	高齢者・障害者が安心して活動している	49	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	
		50	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	
		誰もが必要な支援を受けることができている	51	必要な介護サービスの支援を受けられる
			52	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
	53		障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	
54	生活困窮者などが必要な支援を受けている			
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	55	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	
		三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	56	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
	57		お互いの情報交換が活発に行われている	
適正で、分かりやすい行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	58	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	
		59	明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	
	持続可能な財政運営が行われている	60	自主財源が安定的に確保されている	
		61	計画的に財政運営が行われている	
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	62	効率のかつ円滑に業務が実施されている	
		63	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	64	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	

2 いただいた様々なご意見

原則として回答者からいただいた文言をそのまま掲載していますが、同様のご意見を集約するなどの要約をしています（そのため、件数と掲載している意見の数が合わないことがあります）。また、1つのご意見が複数のテーマにまたがる場合は、最も関係が深いと思われるものに割り振っています。

いただいたご意見をテーマ別にみると、「子どもを産み育てやすい環境が整っている」、「市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている」、「市内の移動がスムーズにできている」、「市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている」、「お互いの情報交換が活発に行われている」などのテーマに関するご意見が多く、これらの分野での関心の高さがうかがえます。

1 生涯学習に取り組む市民が増えている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 社会人が利用できる公共の自習スペースを充実させてほしい。
- ・ 公民館や青少年センターの体育館の使用について、2年程前から予約や利用料が必要になってきて、今までのように使えなくなっている。予約人数の制限や利用料の前払いなど使いにくくて仕方がない。
- ・ 図書館に英語本や教育本等、新しい本を増やしてほしい。

2 スポーツを楽しむ市民が増えている

自由意見の件数	0
---------	---

3 多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ ここ2、3年コロナで思うように動かすこともできず、今から自分の好きな時間ができ、文化・芸術の参加、自然に親しみ、自分自身への肥やしを増やそうと思っていたが足踏みである。
- ・ 競輪を廃止してその跡に文化施設を。
- ・ 文化会館での催し事を受動的に知らせるサービスがほしい。

4 就労機会が保障され、市内で働く人がいきいきと働いている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 子どもが市内で働きやすい体制を整えてあげてほしい。
- ・ これから高齢化が進むと思われるが、働き手を確保して市が充実するようにしていかなければと感じる。

5 障害者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 岸和田がもっと障害者や高齢者にとって住みやすいまちになり、道路もきれいで緑豊かになればいいと思う。

6 高齢者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	3
---------	---

- 高齢者の働く場を増やしてほしい。
- 一人暮らしの老人に話し合いの場を作り、交流しやすくしてほしい。
- 定期的に高齢者施設に赴き、演奏するなど高齢者と小中学生の交流の機会を増やすこと。子どもには精神の安定や目的意識の取得、高齢者には脳の活性化に繋がる。

7 郷土の文化がしっかりと引き継がれている

自由意見の件数	2
---------	---

- 文化財は守られていると思う。
- 岸和田城と久米田寺大門の耐震工事を早くしてほしい。

8 子どもを生き育てやすい環境が整っている

自由意見の件数	28
---------	----

- 子どもを育てにくい環境を変えてほしい。
- 今後、家族が増えることを考えると「子育てのしやすさ」に期待する。
- 熊取や貝塚と比べたら圧倒的に子育てしづらい環境の岸和田。
- 岸和田市に来て感じたのは子どもと一緒に遊べる大きめの施設がないこと。
- 赤ちゃんから幼児までが遊べる児童館の様な場所がほしい。
- 若い人たちが安心して出産、育児、お仕事ができる環境をつくってあげてほしい。
- 出産時の補助金や不妊治療補助金などがあると岸和田市で子育てや出産をしたい人が増えるのかなと思う。
- 産後ケアを充実させていただきたい。
- 子育て支援センターを増やしてほしい。
- 乳幼児健診について、コロナの影響で遅れが生じたのは仕方のないことだが、いつまで遅れ続けるつもりなのか。
- 子どもに対する助成金を考えてほしい。
- ウィズコロナの時期だからこそ、もっと子育て世代に恩恵（税の軽減や医療費助成を18歳まで延長する等）を与えるべきだと思う。
- 児童扶養手当について、2年前の年収で計算ではなく前年度にしてほしい。
- 子どもの医療費軽減を18歳までに延ばしてほしい。
- ひとり親にもう少し優しい政策を。
- ひとり親だけじゃなくて、ふたり親世帯にも児童手当と児童扶養手当と一緒に日給付をしてほしいです。
- 保育園や小学校・中学校等、小さい子どもには支援があることが多いですが、高校生以上はお金がかかるのに支援されることがないと思う。
- 高校までの学費無料化。

9 仕事と子育てが両立できている

自由意見の件数	13
---------	----

- 保育、学童保育の充実。
- 保育園に入所できるようにしてほしい。
- 子どもが保育園に入れない。
- 保育所の入所選考は点数ではなく、個々の家庭状況をみてほしい。
- 保育施設が古すぎる。大きな被害が出る前に、建替えや改修をしてほしい。
- 保育園の給食が質素すぎるのと、丼や麺類が多く困る。
- 保育園の民営化はしないでほしい。
- 保育士の待遇をよくしてほしい。
- 仕事をもつ母親が病児保育の制度をつくってほしいと言っていた。
- 子育て家庭が安心して働ける環境を。必要な時に休める働き方、安心して休める職場づくりを市が行ってほしい。
- 子どもが学童を利用しており、共働き家庭には非常にありがたいが、学童の保護者会の負担が大きいと聞く。保護者会をなくす、または縮小していく方向にはならないのか。
- 学童保育の負担金について、非課税だけでなくひとり親の負担金も少し減らしてほしい。

10 子どもの心身の健康が保たれている

自由意見の件数	3
---------	---

- 小学生のマスク着用は任意にしてほしい。
- 小学校、中学校で給食時の牛乳はやめてほしい。
- 市内小学校の給食調理室の環境が悪く（夏場に冷房がなく窓も締め切っており、熱中症の危険がある）、調理員の体調が悪くなる。

11 子どもの人権と安全な生活環境が保たれている

自由意見の件数	8
---------	---

- 光明小学校の通学路の道幅が狭いにもかかわらず、通り抜けの車が減速せずに学生の近くを通過する場面が多い。
- 山直北地区の小学校の通学路における安全確保、道路整備。
- 行き止まりの道路ばかりで、通学路の生徒・児童が事故の被害者にならないか心配。
- 道路に面する水路に柵がなく、大雨のときに子どもが落ちると流されて危険。
- 子どもの遊ぶ場を増やしてほしい。
- 子どもが安心して遊べる場所が少ない。
- 路上で遊ぶ子どもとそれを許す親、いわゆる「道路族」について危険性を考えてほしい。

12 等しく教育を受ける機会が保障されている

自由意見の件数	13
---------	----

- ・ 子どもたちの安全や、適正な学習環境などを考えたら小学校の統合は利点が全く見えてこない。
- ・ 小中学校適正規模及び適正配置において子供が途中で転校することのないよう、従来校で義務教育終了まで通えることを強く願っている。
- ・ 子どもが大きくなって住み続けてもらうためにも、学校統合に関しては慎重に検討して頂きたい。
- ・ 小中学校適正規模及び適正配置実施計画について、発達支援を必要とする子を育てているため、小学生の途中で大きな環境の変化があると不登校にならないかとても不安。
- ・ 小学校を自分で選べるようになってほしい。
- ・ 小中一貫校についても校区範囲が広くなり、低学年の登下校ができるのか？
- ・ 久米田中学校の生徒数が多すぎて、学力低下や風紀の乱れを感じる。
- ・ 中学校のクラスは少な過ぎ、1学年に最低5クラスは必要。
- ・ 子どもに環境が悪い中学校に通わせたくないのも、市立中学校の通学区域を廃止してほしい。
- ・ 中学校での自転車通学の見直しの必要性（距離だけではなく、防犯対策目線でも考えてほしい）。

13 子どもが個性や能力にあった教育を受けている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 教育水準の向上（岸和田市は府内でも低いと思う）。
- ・ 子どもへの教育にもっと力を入れてほしい。
- ・ 岸和田市の中学校ももっと教育レベルを上げてほしい。
- ・ 市の中に文教地区を作り上げ、当市の小中学生の学力・教育のボトムアップ化を行い、北摂地域との学力の差を縮めること。
- ・ 小学校・中学校のプールの授業が少なすぎる。

14 安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 学校が汚すぎて、子どもは学校のトイレを使いたくないと言って急いで帰宅するので、最低限きれいにしてほしい。
- ・ 学校が古く、もっと学校整備をきっちりしてほしい。

15 子どもが感受性や社会性を身につけている

自由意見の件数	0
---------	---

16 子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 一部の中学生がちゃんと学校に行っていない。
- ・ 近くの中学校の生徒が休み時間に学校から出て、民家の影に入り何かをしている風景をよく見る。
- ・ 学校環境が悪く、担当する先生にも問題があり、安心して子どもを任せ伸び伸びとした環境でなかったことを後悔している。

17 あらゆる分野での人材が育っている

自由意見の件数	0
---------	---

18 生活を脅かす環境要因が改善されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 夜中や休日に異臭がするため、行政から工場への指導を徹底してほしい。
- ・ どこの工場からか不明だがゴム臭い。
- ・ 暴走バイク（車）やヘリコプターの騒音を数値化してほしい。
- ・ 夜のバイク音で、寝ていても起きてしまうことが多いので何とかしてほしい。

19 衛生的で美しい生活環境が維持されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 今年はコロナ対策で町内の美化が中止になったため、道路が汚く水路が草で覆われている。
- ・ 街をキレイに保つ手段として、年配の方にボランティアで活動してもらってはどうか。
- ・ カラスの被害が多い。
- ・ 野良猫に人間の身勝手にエサをやることで、被害にあっている人がいるので対策してほしい。

20 安全でおいしい水が安定的に供給されている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 他の市区町村と比較しても水道代が高く、改善しないと子育て世代はもっと他の市区町村へ移ると思う。

21 良好な住環境が維持・改善されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 空き家が目立つので、市で改善していただきたい。

22 地域で安全な食が生産され、消費されている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 最近アライグマ、イタチなど害獣が多くなっている。

23 安心して消費生活を送ることができている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 消費生活センターに問い合わせたことがあるが、困っているから相談しているのに「それは仕方ない」という態度で対応が悪かった。

24 交通事故の不安を感じることなく外出している

自由意見の件数	19
---------	----

- ・ 道路、特に歩道の段差や劣化してボコボコな所の整備、見通しの悪い四つ角のミラーの設置を希望する。
- ・ 歩道に草が生えていて通りにくいことがあるので、何とかしてほしい。
- ・ 歩行者専用道路が少ないので歩いても危険な所が多い。
- ・ 道路側道の溝が多いのに蓋がなく、自転車や歩行者が安全に通行できない。
- ・ 市内の道路で横断歩道の線が消えかけている所が多く危険。
- ・ 道路に自転車レーンをペイントするのではなく、自転車レーンを別に設けてほしい。
- ・ 曲線の多い農道などでスピードを出し過ぎないように交通標識を設置するなど、交通安全に努めて頂きたい。
- ・ 暴走行為、取り締まりの強化。

25 犯罪の不安を感じることなく暮らしている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 防犯灯を増やしてほしい。
- ・ 車通りが少ない場所の街灯を増やしてほしい。

26 地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 雪、洪水、台風、津波など災害の少ない市を願っている。
- ・ 津波のハザードマップを見ると怖いので、対策工事などお願いしたい。
- ・ 野村中学校区に住んでいるが、津波の危険があるため不安。
- ・ 気候変動と共に色々な安全対策が必要だと思う。

27 火事が減っている

自由意見の件数	0
---------	---

28 災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている

自由意見の件数	0
---------	---

29 市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている

自由意見の件数	35
---------	----

- ・ コロナのワクチン接種を最優先に市政を行ってほしい。
- ・ ワクチン接種をスムーズに進めていただき、少しでも早く安心して暮らせる町になることを願っている。
- ・ ワクチン接種について、医療従事者など最優先者を除く 65 歳以上の人には、年齢の高い人順に通知・接種すれば問題なく比較的スムーズにいくのではないかと。
- ・ ゴミ収集や病院で清掃や消毒の仕事に携わっているかたのワクチン接種を優先してほしい。
- ・ コロナワクチン予約に関して、電話とウェブ共につながらず、なぜ基本ができていないのか不思議。
- ・ ワクチン接種に際して高齢者は四苦八苦している。
- ・ コロナ禍における危機管理の方針がよく伝わってこなかった。
- ・ ワクチン接種の情報をもっと詳しく頻繁に伝えてほしい。
- ・ 学校、職場、地域社会のノーストレス化が重要であり、コロナストレスによる影響を及ばない措置を迅速に願う。
- ・ 鬱病や精神的・心理的に心療内科に通う人への心のサポート体制や医療補助が足りていないと思う。

30 必要な医療が安心して受けられる

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 病院が少ない。

31 市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 岸和田市民を優先して救急で受け入れる体制を考えてほしい。
- ・ 市民病院の女性用洋式トイレ増設を希望する。

32 拠点の整備が計画的に進んでいる

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 南海岸和田駅周辺の都市整備が遅れていると思う。
- ・ 岸和田駅、東岸和田駅付近の活性化をお願いしたい。

33 良好な景観が形成されている

自由意見の件数	0
---------	---

34 市内の移動がスムーズにできている

自由意見の件数	27
---------	----

- ・ 交通の便が悪く足も悪いので大変。
- ・ 道路の整備に力を入れてほしい。
- ・ 道路の混雑、緩和を望む。
- ・ 新規よりも既存の道路等の整備・拡張工事を実施し、地域格差を無くすようにしてほしい。
- ・ 自動車を持たなくても移動がスムーズにできるようにしていただきたい。
- ・ 今後ますます高齢化が進んでいく中で、マイカーに乗ることをやめる高齢者が増えても、その人たちの生活の質が落ちないように、公共の路線バスやそれと並行して利用できる乗り物の充実を求める。
- ・ ローズバスを走らせる予算があるのなら、人口の多い牛滝線の増設や和泉中央へ行く路線を作るべき。
- ・ ローズバスのルートをもっと増やしてほしい。
- ・ 岸和田市内の循環バスは一方向だけなので不便。
- ・ 山手に広大な住宅地が開拓されているが、都市部への通勤・通学には大変不便なため、鉄道整備は必須だと思ふ。

35 地域の中で多文化共生が行われている

自由意見の件数	0
---------	---

36 市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている

自由意見の件数	31
---------	----

- ・ 岸和田市はもっと観光など町起こし的な取組をしてほしい。
- ・ 自然を活かして観光や施設を増やして呼び込みしてほしい。
- ・ コロナ禍におけるだんじり祭は中止すべき。
- ・ 良くも悪くも祭りだと思ふ。
- ・ 教育的視点を含めてだんじり祭の在り方を見直すべき。
- ・ 市の行事やだんじり祭りにかける費用を削減していただきたい。

37 多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 起業時の補助金等・申請のハードルが高い。

38 身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ だんだんと商店街が寂れてしまい、好きな店も次々となくなり悲しい。
- ・ 以前に比べて商店街や地域に活気がなくなっている。
- ・ この度のコロナ対策について、飲食店の時短要請等の政策は間違っていると思う。

39 みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 市街地にたくさん緑が増えると嬉しい。
- ・ 牛滝山の自然道（林道）が崖崩れで通行止めになっているのを早く整備してほしい。

40 公共用水域の水質が向上している

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 下水の整備が遅れていると感じる。

41 自然環境が保全されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 久米田池の桜が本当に少なくなったので、桜の木を植えてほしいと思う。
- ・ 生物多様性の保全や環境教育に力を入れてほしい。

42 公園を快適に利用している

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 子育てしやすい町になるように、もっとたくさん公園を作ってほしい。
- ・ 蜻蛉池公園のように見通しの明るい花いっぱい公園を望む。
- ・ 公園に大人が運動できる器具を設置してほしい。
- ・ 公園でボール遊びができるようにしてほしい。
- ・ 公園の点検やリニューアルをしてほしい。
- ・ 近くの公園がいつも不法投棄のゴミで公園の景観が悪い。
- ・ 雑草の除去など公園の整備をしてほしい。
- ・ バイクや車の騒音、夜中に奇声をあげたり、公園がたまり場になっていて治安に不安を感じる。

43 ごみの減量化・資源化が進んでいる

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ ゴミ袋の有料化を早く解消してほしい。
- ・ ゴミ袋の値段が高いのもっと安くして、暮らしやすいようにしてほしい。
- ・ 段ボールの回収日を作ってほしい。

44 地球環境に配慮して行動している

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ まず地球を大事にすることで、人々も大事にされると思う。
- ・ 地球温暖化が問題になる中、二酸化炭素削減の努力に真剣に取り組まなければならない。

45 非核平和への市民の意識が高まっている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 平和都市宣言としての取組を進めてほしい。

46 あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている

自由意見の件数	0
---------	---

47 男女共同参画が実感できている

自由意見の件数	0
---------	---

48 お互いに助けあう地域の関係ができています

自由意見の件数	5
---------	---

- 福祉の充実をお願いしたい。
- 孤立する世帯が多い中、昔みたいに二世帯・三世帯で暮らす良さを生かすため、老若男女もっと人が集える、助け合える地域社会になってほしい。
- 福祉センターは高齢者利用が多いから障害者の利用が少ないと思う。
- 岸和田市斎場の整備と道中の道路整備が必要。

49 相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている

自由意見の件数	4
---------	---

- 医療保険、介護保険料の軽減を望む。
- 医療機関が連携し、高齢者の医療機関での重複する余分な検査をなくすことで、医療保険の負担を減少させ国民健康保険料の負担を減らすべき。
- 医療制度と生活支援・障害認定などの見直しをしてほしい。

50 ユニバーサルデザイン化が進んでいる

自由意見の件数	0
---------	---

51 必要な介護サービスの支援を受けられる

自由意見の件数	1
---------	---

- 介護保険料が高すぎる。

52 高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	2
---------	---

- 高齢者が生活する上で固定経費（携帯電話や国保料の補助）の援助がほしい。

53 障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	1
---------	---

- 障害者がストレスを感じず、安心して安全に生活できるようにしてほしい。

54 生活困窮者などが必要な支援を受けている

自由意見の件数	13
---------	----

- ・ 生活保護の適正化を図るとともに、生活保護受給者を減らす努力をしてほしい。
- ・ 他市から岸和田市に行けばすぐに生活保護受け入れできると言われている。
- ・ 生活保護費から収入額を引かれすぎると、中々生活保護から抜け出せない。
- ・ 生活保護を受けていない家にも支援金があってもよいと思う。
- ・ コロナ禍における生活支援を充実させてほしい。

55 公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 各町会、自治会などの運営について市からの指導や指針はあるのか（町会によつての差がありすぎると感じる）。
- ・ 町会費が高額なため、退会する人が増えている。
- ・ 自分もだんじり祭りに参加していますが、このまま自主運営に任せてしまうのは世論を無視して祭りを開催することになり、コロナが蔓延してしまうことになるので危険。
- ・ 町内放送が聞こえづらいため、アナウンスの工夫やアプリなどデジタル活用も活用して、市民に周知してほしい。

56 お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている

自由意見の件数	0
---------	---

57 お互いの情報交換が活発に行われている

自由意見の件数	28
---------	----

- ・ だんじり祭のイメージだけでなく、ほかの魅力も発信して市のイメージを向上させるべき。
- ・ 市役所からの情報が全く聞こえてこない。
- ・ 市役所からの情報の発信の内容が理解しにくいところがある。
- ・ 市政の通知やお知らせを紙にして受け取りたい。
- ・ 市民の声をもっと反映できるようにし、市政に取り入れるようにしてほしい。
- ・ 新型コロナ対策について、府の対策などは知事の発信にて解りやすいが、岸和田市の対策が全然解らなく不安。
- ・ 市民に対する情報提供（ホームページ等による開示）が遅く、不十分だと思う。
- ・ 市のホームページがわかりづらくなった。
- ・ 議員定数の削減をすべき。
- ・ 市長や議員の活動が全く見えない。

58 新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 市長を含め職員のレベルアップを図ってほしい。
- ・ 職員のデジタル化への知能向上・技術の習得・人材育成、マイナンバーカード 100%活用への取組などが必要。

59 明確な目標設定と評価により行政運営が行われている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 「不易流行」という言葉があるように「時代が変わっても変わらないもの」「時代の変化によって変わるもの、変えていくべきもの」をしっかりと見極めて、新しい政策もどんどん実行して行ってほしい。
- ・ どこかを目標にするのではなく、目標にされるような市政をして頂きたい。

60 自主財源が安定的に確保されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 市民税や固定資産税が高い。
- ・ コロナの影響で仕事が激減したため、市民税を免除してもらえる制度をつくってほしい。
- ・ 他市町村のように市税をQR決済で支払いできるようにしてほしい。

61 計画的に財政運営が行われている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 岸和田市の財政の向上について、どのようにすべきか考えているか。
- ・ 税金は市民のお金なので大切に使ってほしい。

62 効率的かつ円滑に業務が実施されている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 市はよく「お金がない」と民営化をどんどん進めているようだが、教育と福祉に関しては「公」が主にならないといけない。
- ・ 公平・平等な市政であってほしい。

63 資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている

自由意見の件数	16
---------	----

- 市政の要であり、災害に備えるという観点からも新庁舎建設は早急に進めるべき。
- 新庁舎建設の議論や経過（業者選定などを含む）をオープンにし、市民が理解できるように配慮すべき。
- 新庁舎は市の（地理的な）中心部に建設してほしい。
- 新庁舎の現在地での建替えは、防災の観点から不相当だと思う。
- 新庁舎建設にあたり、もう少し費用を抑えるべき。

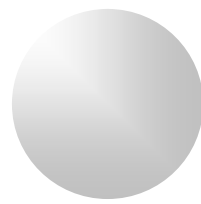
64 必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

自由意見の件数	11
---------	----

- 他地域の役所より開庁時間が長く、市役所が利用しやすい。
- 市役所の休日開庁を充実させてほしい。
- 窓口の方は笑顔で接してほしい。
- 市役所職員が全体的に偉そうできつい人が多く、相談しに行っても親切さがない。
- 市民サービスの意味を真剣に考えてほしい。

その他の意見（一部掲載）

- 市民のためにもっと環境をよくしてほしい。
- 子育て、子どもの安全、子ども医療、障害者の手厚い支援など、市を挙げて全力で取り組んでいけば思いやりのある人がたくさん育って、弱者や子供に優しい岸和田市になると思う。
- これからの子どもたちの未来のために、岸和田市の街を少しずつでも良くしていきたい。
- 岸和田市についてまだまだ知らないことが沢山あると感じた。
- 他の地域から入ってきた者として、岸和田は独特過ぎてなかなか馴染めない土地だと思う。
- 市長の顔が見えない。
- このアンケートを含めてオンラインで対応できるような環境を整えていくことに、重きを置かれたほうが良いのではないかと。



卷末資料

令和3年度 岸和田市市民意識調査

～あなたの意見をお聞かせください～

ご協力をお願い

岸和田市では、市民の皆様からご意見をお聞きし、今後の市政運営に役立てるため、「岸和田市市民意識調査」を実施しています。

この調査は、市民の皆様から市の取組に対する満足度及び重要度についてご意見をお聞きするものです。「これまでの施策が、どれくらい効果があったのか?」「今後、力を入れる必要がある施策は何か?」を確認しながら、今後の市政運営を進めていきたいと考えています。

今回の調査は、無作為に抽出した岸和田市にお住まいの15歳以上の約4,000の方に、無記名でのご回答をお願いしています。個人の秘密がもれたり、他の用途に使われたりするなどのご迷惑をおかけすることは一切ありません。お手数をおかけし恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、集計結果は市のホームページなどで公表する予定です。

記入上の注意

- ① お送りした宛名のご本人がお答えください（お名前の記入は不要です）。
- ② 何らかの事情で宛名のご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入して下さると幸いです。
- ③ 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、令和3年6月4日（金）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。
- ④ 記入に当たってご不明な点等がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

【お問合せ先】

岸和田市 総合政策部 企画課 政策担当

〒596-8510 岸和田市岸城町7番1号

電話 072-423-9492（直通）

メール kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

I 最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢(令和3年5月1日現在の満年齢)は？

1. 15~19歳	5. 50~59歳
2. 20~29歳	6. 60~64歳
3. 30~39歳	7. 65~69歳
4. 40~49歳	8. 70歳以上

問 3 あなたがお住まいの小学校区は？(校区名が分からない場合は、町丁名を記入してください。)

1. 中央	9. 修斉	17. 八木南
2. 城内	10. 東葛城	18. 山直北
3. 浜	11. 春木	19. 城東
4. 朝陽	12. 大芝	20. 山直南
5. 東光	13. 城北	21. 大宮
6. 旭	14. 新条	22. 光明
7. 太田	15. 八木	23. 常盤
8. 天神山	16. 八木北	24. 山滝

※小学校区が分からない場合

⇒ _____ 町 _____ 丁目

問 4-1 あなたの職業は？

1. 農林漁業	6. 専業主婦(夫)
2. 自営業	7. 無職
3. 会社員・公務員	8. その他
4. パート・アルバイト	()
5. 学生	

問 4-2 前問で1から5及び8とお答えの方にお聞きします。あなたの勤務地・通学地は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内(岸和田市を除く。)
3. 大阪府外

問 5-1 あなたの出生地(お生まれ)は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内(岸和田市を除く。)
3. 大阪府外

問 5-2 岸和田市に住んでいる年数は？

1. 20年以上	3. 5~9年
2. 10~19年	4. 5年未満

問 6-1 あなたの(同居している)家族構成は？

1. 単身
2. 夫婦
3. 親子(2世代)
4. 親・子・孫(3世代)
5. その他()

問 6-2 前問で3、4、5とお答えの方にお聞きします。あなたを含む同居の家族は何人ですか？

1. 2人	3. 4人
2. 3人	4. 5人以上

問 7-1 あなたには、現在、養育中の子どもがいらっしゃいますか？

1. いる
2. いない

問 7-2 前問で1とお答えの方にお聞きします。養育中のお子さん、次のどれに該当しますか？(該当する欄に、人数を記入してください。)

	人数
1. 就学前(0~5歳)	
2. 小学生	
3. 中学生	
4. それ以外(高校生や大学生)	

問 8 あなたの同居の家族(あなた以外)に、65歳以上の高齢者がいらっしゃいますか？

1. いる	2. いない
-------	--------

問 9-1 あなたは、現在、長期的な病気や障害を抱えていらっしゃいますか？

1. 抱えている
2. 抱えていない

問 9-2 前問で1とお答えの方にお聞きします。あなたは、長期的な病気や障害が原因で日常生活に支障をきたしていらっしゃいますか？

1. 支障がある
2. やや支障がある
3. あまり支障はない
4. 支障はない

II まち全体の印象などについてお聞きします。

問 10-1 あなたは、岸和田市の住みやすさについてどう思われますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 住みよい	2. まあ住みよい	3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい	5. 住みにくい	6. 分からない

問 10-2 あなたは、岸和田のまちを誇りに思いますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. そう思う	2. まあそう思う	3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. 分からない

問 10-3 あなたは、岸和田市のまちづくりのルールを定めた「岸和田市自治基本条例」を知っていますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 内容までよく知っている	2. どのようなものかある程度知っている
3. 名前は聞いたことがある	4. まったく知らない



Ⅲ あなた自身の感じ方についてお聞きします。

問 11

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	とてもいい	まあいい	どちらでもない	まあ悪い	とても悪い	分からない・意見なし
ア 生きがいを感じることもある	5	4	3	2	1	0
イ 仕事と生活の調和が取れている	5	4	3	2	1	0
ウ 岸和田は、子どもを生き育てやすい	5	4	3	2	1	0
エ 子どもの教育を受ける機会が等しく確保されている	5	4	3	2	1	0
オ 安全な水が安定して供給されている	5	4	3	2	1	0
カ 農業や漁業に魅力がある	5	4	3	2	1	0
キ 国際化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ク 岸和田が多く観光客でにぎわい観光の振興が十分である	5	4	3	2	1	0
ケ 商工業に活気がある	5	4	3	2	1	0
コ 働く意欲のある人に働ける場所が確保されている	5	4	3	2	1	0
サ 労働環境に満足している	5	4	3	2	1	0
シ 岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれている	5	4	3	2	1	0
ス 丘陵部、港湾部など地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいる	5	4	3	2	1	0
セ 岸和田は、みどりが豊かである	5	4	3	2	1	0
ソ 海や川の水がきれい	5	4	3	2	1	0
タ 多様な動植物が生息している	5	4	3	2	1	0
チ 平和は大切だ	5	4	3	2	1	0
ツ 男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力し合っている	5	4	3	2	1	0
テ 医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らせている	5	4	3	2	1	0
ト 介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができる	5	4	3	2	1	0
ナ 広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている	5	4	3	2	1	0
ニ 市民の声が市政に反映されている	5	4	3	2	1	0
ヌ 市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすい	5	4	3	2	1	0
ネ 全体として、市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	0
ノ 市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすい	5	4	3	2	1	0
ハ 市役所の情報管理は、漏えいなどなく適正に行われている	5	4	3	2	1	0
ヒ 市役所は、目標の達成に向け、計画的に施策を推進している	5	4	3	2	1	0
フ 効率的で効果的に市政の運営がなされている	5	4	3	2	1	0
ヘ 市役所が有する資産（土地や施設など）は、無駄なく適正に管理・活用されている	5	4	3	2	1	0

Ⅳ あなたがお住まいの地域（小学校区）についてお聞きします。

問 12

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあってはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	とてもいい	まあいい	どちらでもない	まあ悪い	とても悪い	分からない・意見なし
ア 子育てに関する不安を相談できる機会や場がある	5	4	3	2	1	0
イ 働きながら子育てができる環境が整っている	5	4	3	2	1	0
ウ 子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っている	5	4	3	2	1	0
エ 子どもが地域で安全に遊べる	5	4	3	2	1	0
オ 子どもたちは適正規模・適正配置の学校で学んでいる	5	4	3	2	1	0
カ 子どもの個性や能力にあった教育が行われている	5	4	3	2	1	0
キ 安全で快適な教育環境である	5	4	3	2	1	0
ク 子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についている	5	4	3	2	1	0
ケ 子どもたちの健全育成を図るための環境が整っている	5	4	3	2	1	0
コ 産業や福祉、教育など、様々な分野で担い手が育っている	5	4	3	2	1	0
サ 衛生的で、きれいなまちである	5	4	3	2	1	0
シ 秩序があり、美しい街並みが形成されている	5	4	3	2	1	0
ス 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1	0
セ 地域の治安がだんだん悪化している	5	4	3	2	1	0
ソ 地域の防災力が高まっている	5	4	3	2	1	0
タ 消防機能が充実している	5	4	3	2	1	0
チ 救急医療体制が充実している	5	4	3	2	1	0
ツ 安心して医療が受けられる	5	4	3	2	1	0
テ 鉄道駅周辺の市街地に活気がある	5	4	3	2	1	0
ト 景観がよく保全されている	5	4	3	2	1	0
ナ 市内をスムーズに移動できる	5	4	3	2	1	0
ニ 心安らく公園や親水空間などが身近にある	5	4	3	2	1	0
ヌ 人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にある	5	4	3	2	1	0
ネ 困ったときに近くに相談できる人や場所がある	5	4	3	2	1	0
ノ ともに支えあう関係がある	5	4	3	2	1	0
ハ ユニバーサルデザイン化 [※] が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ヒ 高齢者が安心して生活できている	5	4	3	2	1	0
フ 障害者が自立した生活ができている	5	4	3	2	1	0
ヘ 生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けている	5	4	3	2	1	0
ホ 多くの市民や事業者が、公共的な活動を行っている	5	4	3	2	1	0

※「ユニバーサルデザイン」

年齢、性別、国籍、身体などの個人の特性や能力に関わりなく、まちづくりや商品デザインなどに関し、すべての人が利用しやすいデザインを最初から取り入れ、障壁をつくらないこと。

V 日常生活などについてお聞きします。

- | | | | |
|------|----------------------------------------------------|---------|----------|
| 問 13 | あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加していますか？ | 1 している | 2 していない |
| 問 14 | あなたは、この1年間に自分の経験や特技を何らかのかたちで地域に活かしたことがありますか？ | 1 ある | 2 ない |
| 問 15 | あなたは、スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしていますか？ | 1 している | 2 していない |
| 問 16 | あなたは、この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがありますか？ | 1 ある | 2 ない |
| 問 17 | あなたは、騒音や大気汚染などの公害に悩まされていますか？ | 1 いる | 2 いない |
| 問 18 | あなたは、地元産の食品を優先して買いますか？ | 1 買う | 2 買わない |
| 問 19 | あなたは、この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがありますか？ | 1 ある | 2 ない |
| 問 20 | あなたは、災害の際の非常持出し品や食糧などを準備していますか？ | 1 している | 2 していない |
| 問 21 | あなたは、災害の際の緊急避難場所がどこか知っていますか？ | 1 知っている | 2 知らない |
| 問 22 | あなたは、運動や食事など健康に気をつけていますか？ | 1 いる | 2 いない |
| 問 23 | あなたは、日常生活の中でストレスを感じることはありませんか？ | 1 ある | 2 ない |
| 問 24 | あなたは、かかりつけ医をもっていますか？ | 1 もっている | 2 もっていない |
| 問 25 | あなたは、地元の商店や商店街で頻繁に買い物をするか？ | 1 する | 2 しない |
| 問 26 | あなたは、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいますか？ | 1 いる | 2 いない |
| 問 27 | あなたは、省エネルギーに取り組んでいますか？ | 1 いる | 2 いない |
| 問 28 | あなたは、この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがありますか？ | 1 ある | 2 ない |

Ⅵ これまでの取組についてお聞きします。

問 29

あなたは、次に示す 54 個の岸和田市の取組についてどの程度満足していますか？ 各項目に当てはまる番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

項 目		満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	分からない・意見なし
1	多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0
2	スポーツを楽しむ環境の整備	5	4	3	2	1	0
3	文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	0
4	障害者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
5	高齢者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
6	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	5	4	3	2	1	0
7	保育の充実	5	4	3	2	1	0
8	子どもの健康管理	5	4	3	2	1	0
9	子どもの安全確保対策	5	4	3	2	1	0
10	子どもの適正な就園・就学の確保	5	4	3	2	1	0
11	学校教育の内容の充実	5	4	3	2	1	0
12	学校環境の整備	5	4	3	2	1	0
13	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	5	4	3	2	1	0
14	子どもの健全育成	5	4	3	2	1	0
15	高等教育の機会の提供	5	4	3	2	1	0
16	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	5	4	3	2	1	0
17	まちの美化対策	5	4	3	2	1	0
18	安全で良質な水道水の供給	5	4	3	2	1	0
19	快適な住宅環境の創出	5	4	3	2	1	0
20	農業・漁業の振興	5	4	3	2	1	0
21	消費者保護対策	5	4	3	2	1	0
22	交通安全対策	5	4	3	2	1	0
23	防犯対策	5	4	3	2	1	0
24	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	5	4	3	2	1	0
25	消防機能の充実	5	4	3	2	1	0
26	危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	0
27	健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	0
28	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
29	市民病院の充実	5	4	3	2	1	0
30	地域の特性に応じた拠点整備	5	4	3	2	1	0
31	良好な景観の形成	5	4	3	2	1	0

項 目		満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	分からない・意見なし
32	道路・交通網の整備	5	4	3	2	1	0
33	国内・国際交流の推進	5	4	3	2	1	0
34	観光の振興	5	4	3	2	1	0
35	商工業の振興	5	4	3	2	1	0
36	雇用の確保対策	5	4	3	2	1	0
37	商店街等への支援	5	4	3	2	1	0
38	文化財の保護	5	4	3	2	1	0
39	森林などのみどりの保全	5	4	3	2	1	0
40	海や川などの水質汚濁防止対策	5	4	3	2	1	0
41	自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
42	公園の整備	5	4	3	2	1	0
43	ごみの減量化とリサイクルの促進	5	4	3	2	1	0
44	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	0
45	平和意識の高揚	5	4	3	2	1	0
46	人権尊重意識の高揚	5	4	3	2	1	0
47	男女共同参画意識の高揚	5	4	3	2	1	0
48	福祉の仕組みづくり	5	4	3	2	1	0
49	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
50	まちのユニバーサルデザイン化の推進	5	4	3	2	1	0
51	介護保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
52	高齢者の生活支援	5	4	3	2	1	0
53	障害者の自立支援	5	4	3	2	1	0
54	生活困窮者への支援	5	4	3	2	1	0

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きします。

問 30

あなたは、前問に示した 54 個の項目のうち、岸和田のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？重要だと思うものを 5 つまで選んで、番号を記入してください。

重要だと思うもの（5 つまで）				

その他、市政に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

6月4日（金）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

岸和田市

総合政策部 企画課 政策担当

〒596 - 8510

岸和田市岸城町7番1号

TEL：(直通) 072 - 423 - 9492

(代表) 072 - 423 - 2121 内線 2204、2218

FAX：072 - 423 - 6749

E - mail：kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

令和3年度 市民意識調査結果報告書

2021（令和3）年12月 発行

発行：岸和田市総合政策部企画課

所在地：〒596 - 8510 大阪府岸和田市岸城町7番1号

電話：072 - 423 - 9492（直通）

F A X：072 - 423 - 6749

集計・分析：岸和田市総合政策部企画課